

平成 30 年 5 月 23 日

平成 29 年度子どもの事故防止調査 結果概要

1. 本調査について

本調査では、平成 29 年度に徳島県に設置された「子どもの事故防止プロジェクト関係者ネットワーク会議」¹の構成機関の協力の下、徳島県内の 0 ~ 6 歳児の保護者又はこれから保護者になる方や、保育士へのアンケートを行い、事故防止に向けた保護者等の知識や意識、行動を把握するとともに、関係機関等で実施されている取組のアンケート・ヒアリングを行った。

2. 調査結果のポイント

(1) 「保護者アンケート」、「出産予定夫婦アンケート」の主な調査結果ポイント

① 事故の知識や対策、事故防止への意識

事故に関する知識の習得、事故防止の対策を実施している割合は、父親に比べ母親の方が総じて高い。事故を防ぎたいという意識についての配偶者間の比較を尋ねたところ、父親自身は母親の方が多いと、母親自身は父親の方が高いと感じている。

○事故の知識【図表 1】

- クイズ形式で事故防止に関する正しい知識を持っているか尋ねたところ、項目により差が見られたものの、おむね父親に比べ母親の方が正答率が高い。

○事故防止のための対策【図表 2・3】

- 事故防止のための対策を実施している割合は、父親に比べ母親の方が総じて高い。
例えば、子どもの不慮の事故の死因の上位である誤飲・誤嚥による窒息や、溺水等の事故防止の対策については、
- 誤飲のおそれのあるものの保管や食べ物の与え方等の対策の実施割合は、1 ~ 3 歳児保護者で母親が父親を 10 ポイント以上上回っている。【図表 2】
- ため池等の屋外の水のある場所で子どもが遊ばないよう注意している割合は、1 ~ 3 歳児保護者及び 4 ~ 6 歳児保護者で、母親が父親を約 20 ポイント上回っている。【図表 3】

¹「子どもの事故防止プロジェクト関係者ネットワーク会議」は、徳島県、消費者庁を中心とした、徳島県内の医師会、助産師会、看護協会、子育て支援団体等の関係機関が連携し、多様な関係者が有している「事故防止から事故発生時の対応まで」のノウハウを保護者や祖父母等の多様な対象者に合わせた啓発活動を行い、事故防止の効果を高めるとともに、家庭看護力の向上を図り、子どもの不慮の事故防止に向けた事業を推進することを目的に平成 29 年 7 月に設置された。

○事故防止への意識【図表4・5】

- 子どもの事故を防ぎたいという意識について、自分と配偶者との比較を尋ねたところ、父親は「母親の方が高い」と認識している割合が高く（例えば0歳児の父親は82.0%）、母親は「父親の方が高い」と認識している割合が高い（例えば0歳児の母親は53.5%）。

②応急手当の知識と研修経験【図表6～10】

乳幼児で起こりやすい事故の一つである誤飲等が起きた場合の応急手当についての知識や、研修経験が父親も母親も少ない。

- クイズ形式で誤飲事故等が起きた際の応急手当について正しい知識を持っているか尋ねた結果、「たばこ、ボタン電池の誤飲への対処法」の正答率は、出産前、0歳児、1～3歳児、4～6歳児の保護者でおおむね5割にとどまる。【図表6】
- 出産前、0歳児、1～3歳児、4～6歳児の保護者全てにおいて、「異物が喉に詰まったときの対処法」及び「誤飲の対処法」の説明並びに実技訓練を5割以上が受けていない。【図表7～10】

③子どもの事故防止に関する情報入手先【図表11～14】

子どもの事故防止に関する情報の入手先は、父親も母親も「新聞・テレビなどの報道」の割合が約7割と最も高い。また、「行政」の割合は、父親と比べ母親で高い。

- 出産前、0歳児、1～3歳児、4～6歳児の保護者全てにおいて、事故防止の情報入手先として「新聞・テレビなどの報道」の割合が約7割と最も高い。【図表11】
- 「行政」、「保育園・幼稚園・学校」、「育児に関する書籍・雑誌」を情報の入手先とする割合は、母親が父親を大きく上回った。情報入手先別に見ると、出産前の母親は他の年代と比べ、「産院・病院」、「育児に関する書籍・雑誌」から、0歳児の母親は他の年代と比べ「行政」から入手している割合が高く、1～3歳児、4～6歳児の母親は「保育園・幼稚園・学校」の割合が高い。【図表11】
- 0歳児、1～3歳児、4～6歳児の保護者全てにおいて、消費者庁が発信している「子ども安全メール」と「子どもを事故から守る！ツイッター」のいずれかを知っている人の割合は1割前後である。【図表12】
- 消費者庁が作成した「子どもを事故から守る！！事故防止ハンドブック」（以下「事故防止ハンドブック」という。）について、「持っており、全部のページを読んだ」又は「持っており、気になるところを読んだ」と回答した割合は、母親が3割前後であるのに対し、父親では1割に満たない。【図表13】
- 0歳児の保護者が乳幼児健診で「事故防止ハンドブック」を用いて啓発したモデル4市町²と、それ以外の地域を比較すると、「事故防止ハンドブック」を「持っており、全部のページを読んだ」又は「持っており、気になるところを読んだ」と回答した割合は、モデル4市町で34.9%に対し、それ以外の地域では13.9%にとどまり、モデル4市町の方が高い。【図表14】

² モデル4市町とは、徳島県が平成29年度に県内モデル事業の重点地域とした4市町（鳴門市、阿南市、美馬市、藍住町）を指す。

(2) 「保育士アンケート」の主な調査結果ポイント

**保育園等での子どもに向けた安全教育に用いる教材として、「絵本」の回答割合が最も高い。
応急手当の研修経験は、保護者等の結果と同様、「誤飲の対処法」の割合は低い。**

○子どもへの安全教育における教材【図表 15・16】

- 事故防止に向けて、子どもに向けた安全教育の手段として、「約束や決まりごとを話して伝える」が 86.0%、「絵本・紙芝居の読み聞かせによる啓発」が 68.8%と高い。【図表 15】
- 安全教育に活用したい教材は「絵本」が 87.3%と最も高い。現在、「ビデオ等の映像資料」を使っている割合が 12.1%なのに対し、活用したい割合は 41.4%であり、利用のニーズがあることがうかがわれる。【図表 15・16】

○応急手当の研修経験【図表 17】

- 「誤飲の対処法」、「打撲」、「やけど」の実技訓練の経験割合が低い。【図表 17】

(3) その他

子どもの事故防止プロジェクト関係者ネットワーク会議構成機関に対して、平成 29 年度の子どもの事故防止の取組の状況についてヒアリング調査を実施した。また、徳島県看護協会が運営する相談窓口である「まちの保健室」に来た親子に対しても、ヒアリング調査を実施した。

3. 本調査の概要

○調査対象

調査種別		調査対象者
保護者アンケート	徳島市 0 歳児調査	徳島市の住民基本台帳から抽出した 0 歳児の保護者（両親）(1,000 世帯)。2,000 人配布
	乳幼児健診調査	平成 29 年 9 月～12 月にモデル 4 市町で実施された乳幼児健診を受診した 0～3 歳児の各年齢の保護者（両親）。3,050 人配布
	保育園・幼稚園調査	モデル 4 市町に加えて徳島市、北島町、松茂町の保育園・幼稚園と事業所内保育園に通う 0～6 歳児の保護者（両親）。6,594 人配布 (各 7 市町の保育園各 2 施設・幼稚園各 2 施設と事業所内保育園 1 施設)
出産予定夫婦アンケート	出産予定夫婦調査	徳島市で行われているパパママクラスや鳴門市で行われているマタニティー教室に参加しているこれから保護者になる方（妊婦と夫）。及び徳島市内の産婦人科に通院しているこれから保護者になる方（妊婦と夫）。290 人配布
保育士アンケート	保育関係者調査	徳島県や徳島県保育事業連合会が主催する保育関係者向けの研修会に参加した保育関係者。179 人配布
アンケート・ヒアリング	徳島県子どもの事故防止プロジェクト関係者ネットワーク会議関係団体に関する調査	徳島県内の子どもの事故防止プロジェクト関係者ネットワーク会議関係団体
	「まちの保健室」に関する調査	徳島県内で行われている「まちの保健室」（徳島県看護協会実施）への参集者

○調査方法及び調査期間

調査種別		調査方法	調査期間
保護者アンケート	徳島市0歳児調査	郵送配布／郵送回収又はWEB回答	平成30年 1月19日～2月28日
	乳幼児健診調査	郵送配布又は手渡し／郵送回収又はWEB回答	
	保育園・幼稚園調査	各施設から手渡し／郵送回収又はWEB回答	
出産予定夫婦アンケート	出産予定夫婦調査	各施設から手渡し／郵送回収	平成30年 2月4日～3月16日 ※報告書における数値は 2月28日までの集計分
保育士アンケート	保育関係者調査	会場配布／会場回収	平成30年1月7日 平成30年1月12日
アンケート・ヒアリング	徳島県子どもの事故防止ネットワーク会議関係団体に関する調査	郵送調査又は訪問面接調査（聞き取り）	平成30年 1月24日～2月19日
	「まちの保健室」に関する調査	訪問面接調査（聞き取り）	平成30年1月27日

○調査項目

<保護者アンケート>

- ・子どもの事故の危険性について気にしていること
- ・子どもの事故防止対策の実施有無
- ・子どもの行動でヒヤッとしたり危なかったりしたこと
- ・子どもの事故や応急処置に関するクイズ
- ・応急手当方法に関する説明や実技訓練の有無
- ・子どもの事故防止に関する負担感
- ・子育て環境や子どもの世話について
- ・子どもの事故防止に関する情報の入手方法
- ・「子ども安全メール」等の認知度状況
- ・「事故防止ハンドブック」の利用
- ・子どもの事故防止のために社会全体で取り組んでほしいこと 等

<出産予定夫婦アンケート>

- ・乳児の事故に関する認知状況
- ・子どもの事故防止に関する情報の入手方法 等

<保育士アンケート>

- ・応急手当方法に関する説明や実技訓練の有無
- ・子どもの事故防止に向けての安全教育に関すること
- ・子どもの事故防止に関する教材に関すること
- ・子どもの事故やヒヤリ・ハットを防ぐために、園・地域・行政で取り組んでほしいこと 等

<アンケート・ヒアリング／徳島県子どもの事故防止ネットワーク会議関係団体に関する調査>

- ・ネットワーク会議に参加するきっかけ、組織としての変化の有無
- ・組織としての変化の中で良いと思われる効果・影響等の具体事例
- ・ネットワーク会議に参加している傘下の会員や現場からの感想や印象
- ・今後の団体としての連携や取組内容、ネットワーク会議への要望 等

<ヒアリング／まちの保健室に関する調査>

- ・「事故防止ハンドブック」の認知状況
- ・子どもの事故で一番怖いこと及び対策内容
- ・「子どもの事故防止」に関して効果的だと思われる啓発内容や情報提供手段
- ・「子どもの事故防止」に関する商品及びチャイルドシートの使用状況 等

○配布回収数

調査票の種類	調査数（人）	有効回答数（票）				有効回答率	
		父/ 男性	母/ 女性	その他	計		
保護者 アンケート	0歳児 (内 Web)	3,682 (135)	577 (180)	719 (0)	9 (315)	35.4%	
	1～3歳児 (内 Web)	4,156 (199)	376 (325)	547 (0)	6 (524)	22.4%	
	4～6歳児 (内 Web)	3,806 (178)	186 (319)	331 (1)	1 (498)	13.6%	
出産予定夫婦 アンケート	出産予定夫婦	290	38	46	7	91	31.4%
保育士 アンケート	保育士・保育 従事者	179	6	143	8	157	87.7%

調査種別		調査数
アンケート・ヒアリング	①徳島県子どもの事故防止ネットワーク会議関係団体に関する調査	11団体
	②まちの保健室に関する調査	2人

○調査結果の見方

- (1) 集計結果は全て小数点以下第2位を四捨五入しており、比率の数値の合計が100.0%にならない場合がある。
- (2) 複数回答の設問は全ての比率を合計すると100.0%を超えることがある。
- (3) クロス集計のクロス項目の質問（属性等）に複数回答や無回答がある場合、全体合計とクロス項目の合計値が合わない場合がある。

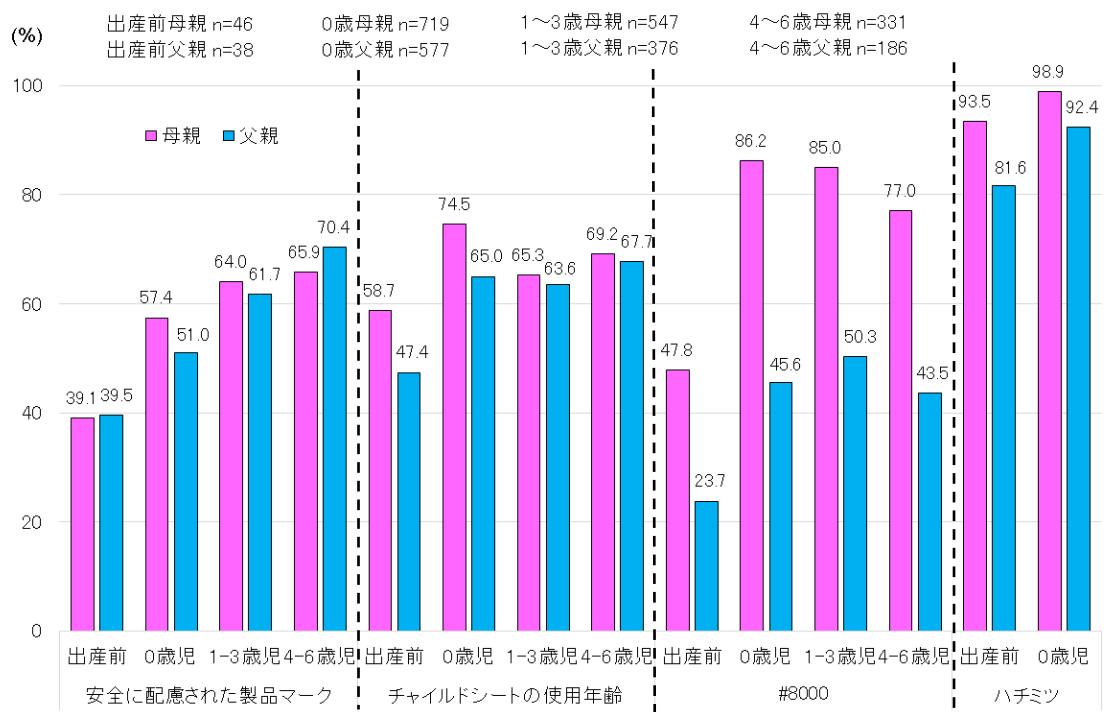
○調査実施委託機関

株式会社 サーベイリサーチセンター

「保護者アンケート」、「出産予定夫婦アンケート」の主な調査結果

○事故に関する知識

図表1 子どもの事故に関するクイズの正答率



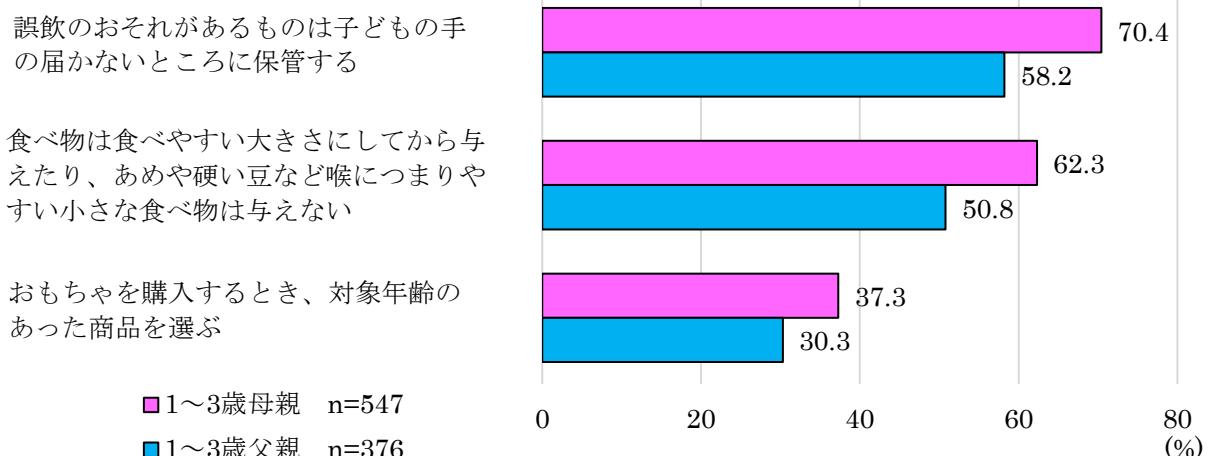
※「#8000」とは、小児救急電話相談の番号

グラフの数値の各調査の該当設問項目は、以下のとおり示す。

【出産前】問6、【0歳】問7、【1~3歳】問10、【4~6歳】問9

○誤飲・誤嚥事故の対策

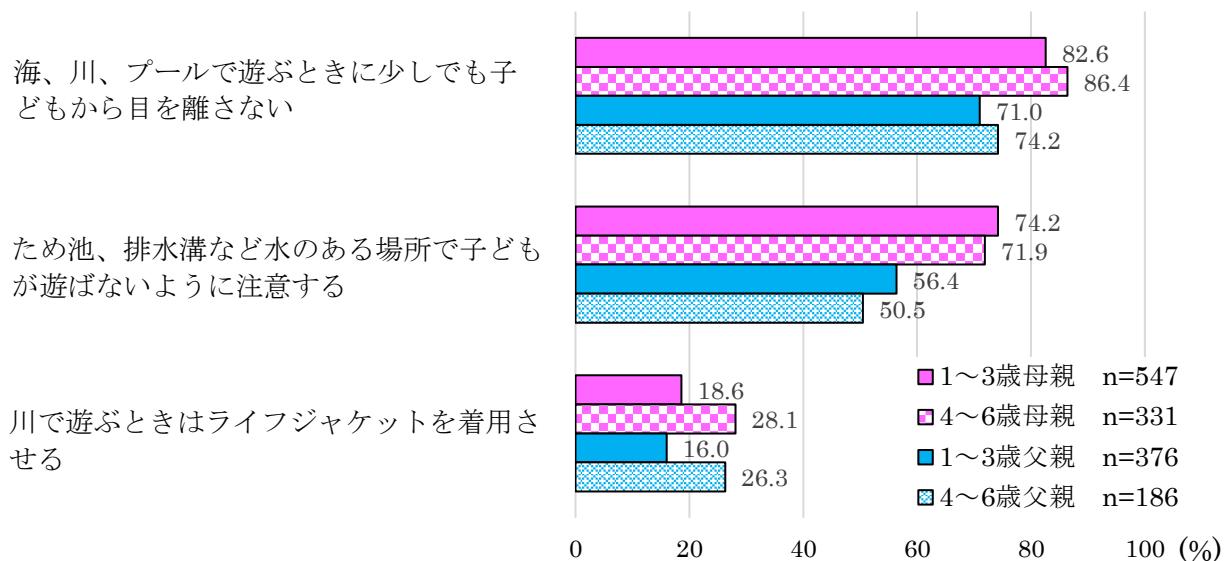
図表2 誤飲・誤嚥防止対策を「行っている」と回答した1~3歳児父母



【1~3歳】問5

○屋外の水の事故防止対策

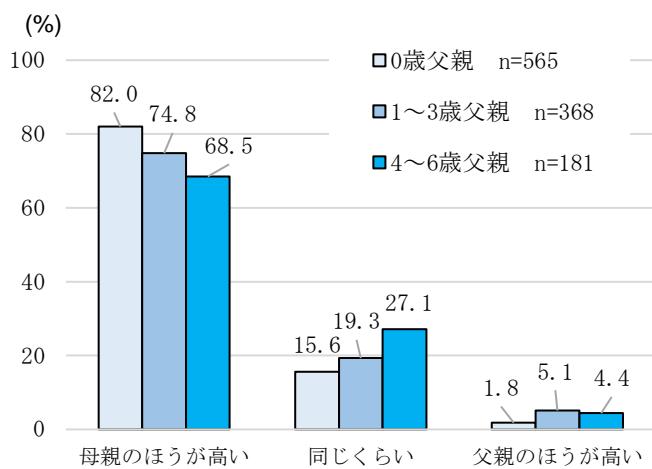
図表3 水の事故防止対策を「行っている」と回答した父母



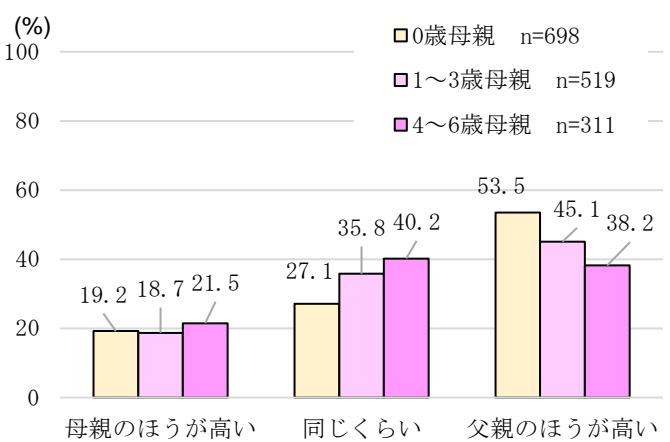
【1~3歳】問7

○事故を防ぎたいという意識についての配偶者間の比較

図表4 事故を防ぎたいという意識（父親）



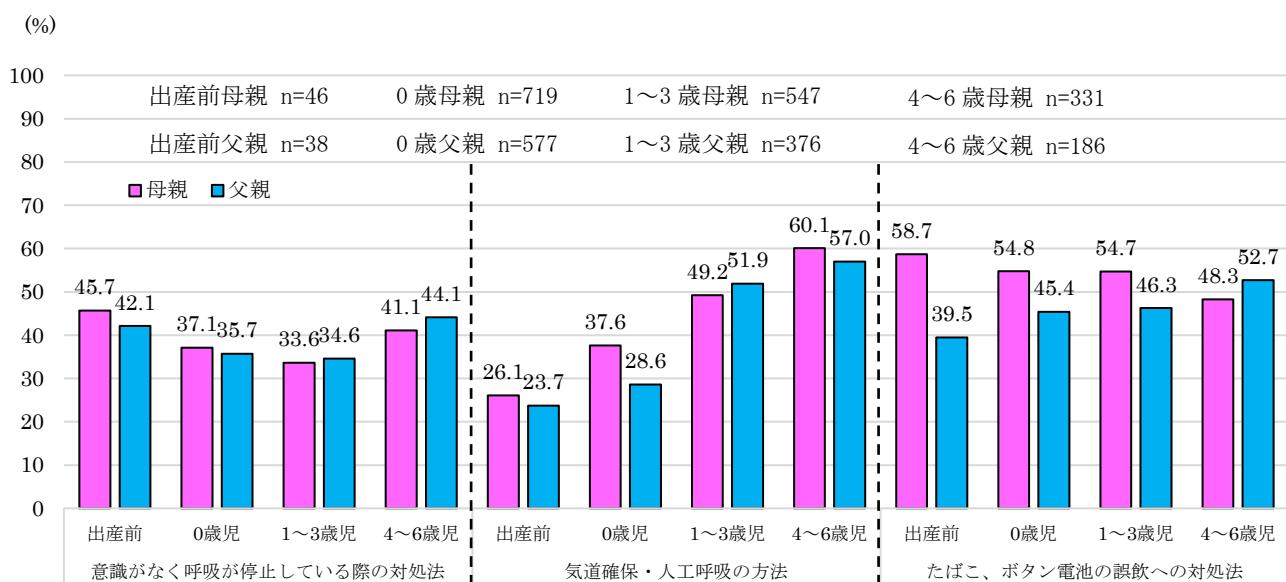
図表5 事故を防ぎたいという意識（母親）



【0歳】問21d、【1~3歳】問24d、【4~6歳】問22d

○応急手当の知識（クイズ）

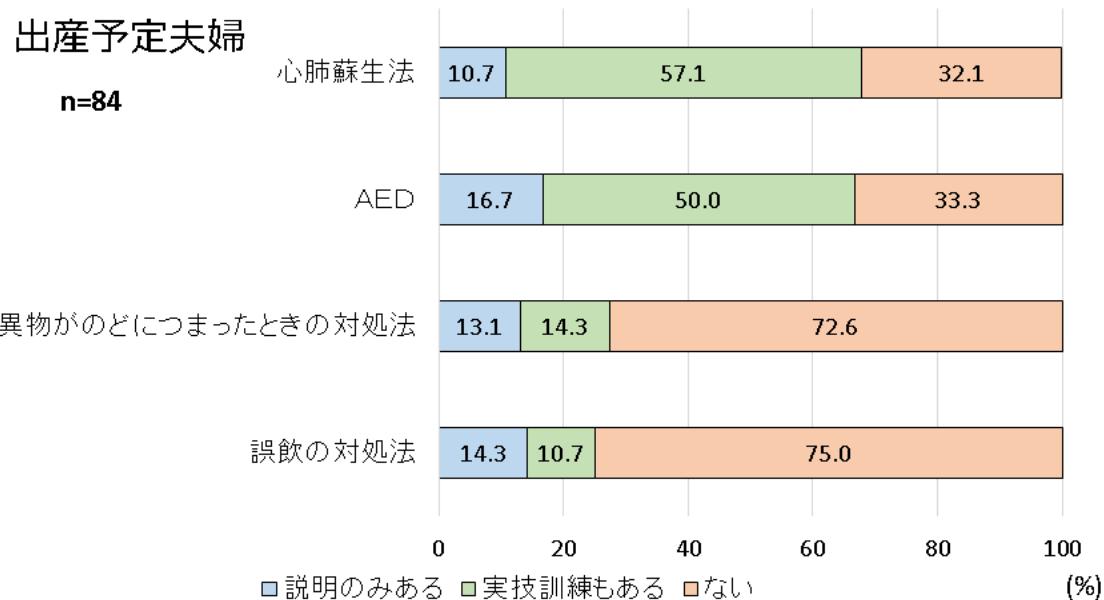
図表6 応急手当の知識の正答率



【出産前】問7、【0歳】問8、【1～3歳】問11、【4～6歳】問10

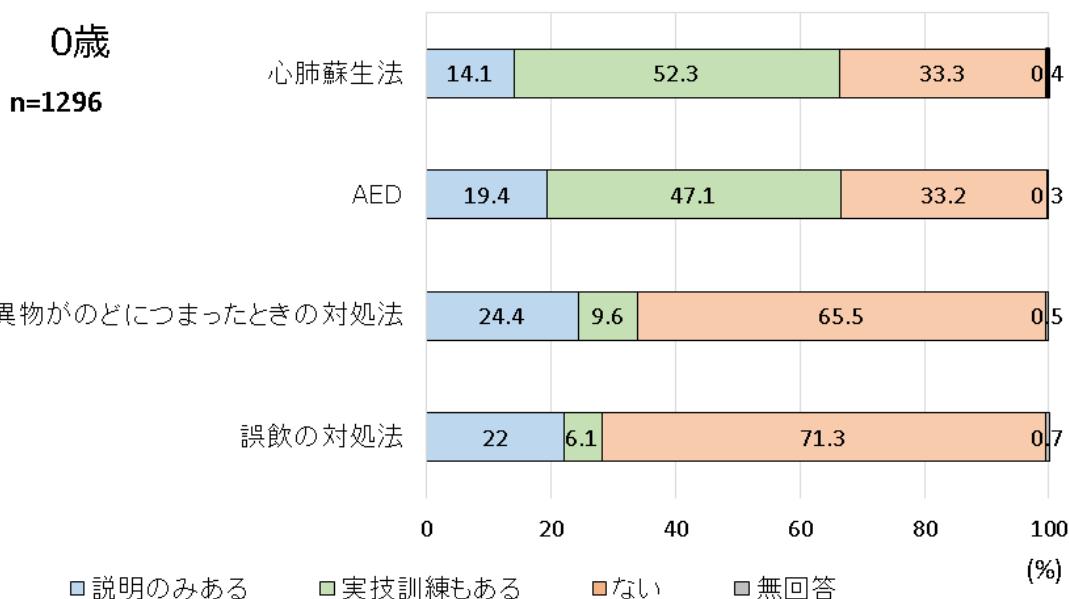
○応急手当研修への参加経験

図表7 出産予定夫婦の応急手当研修への参加経験について



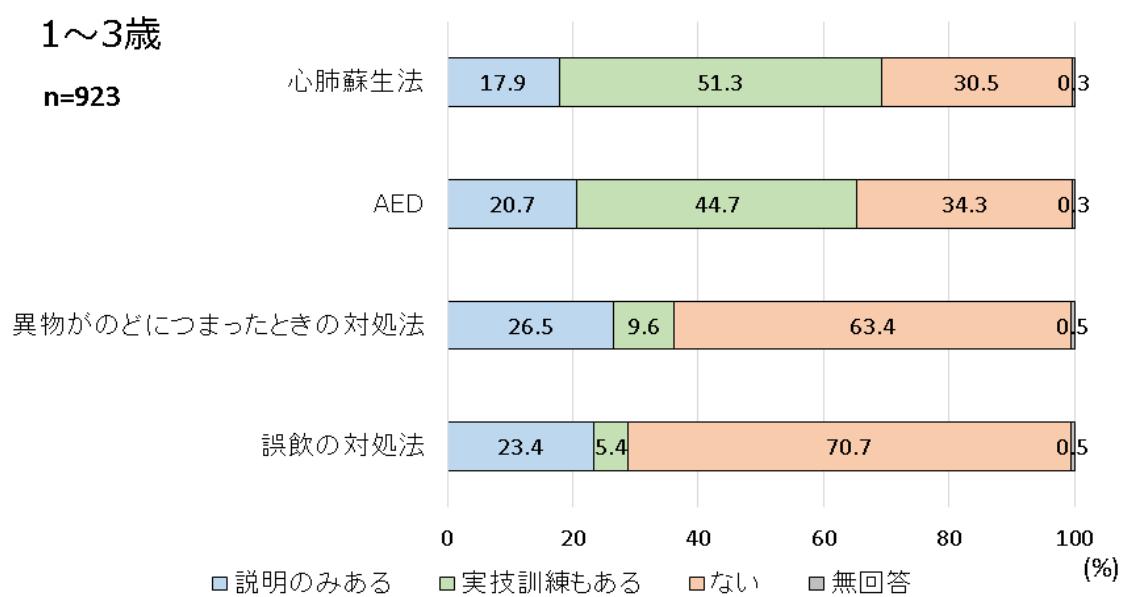
【出産前】問8

図表8 保護者の応急手当研修への参加経験について（0歳児の保護者）



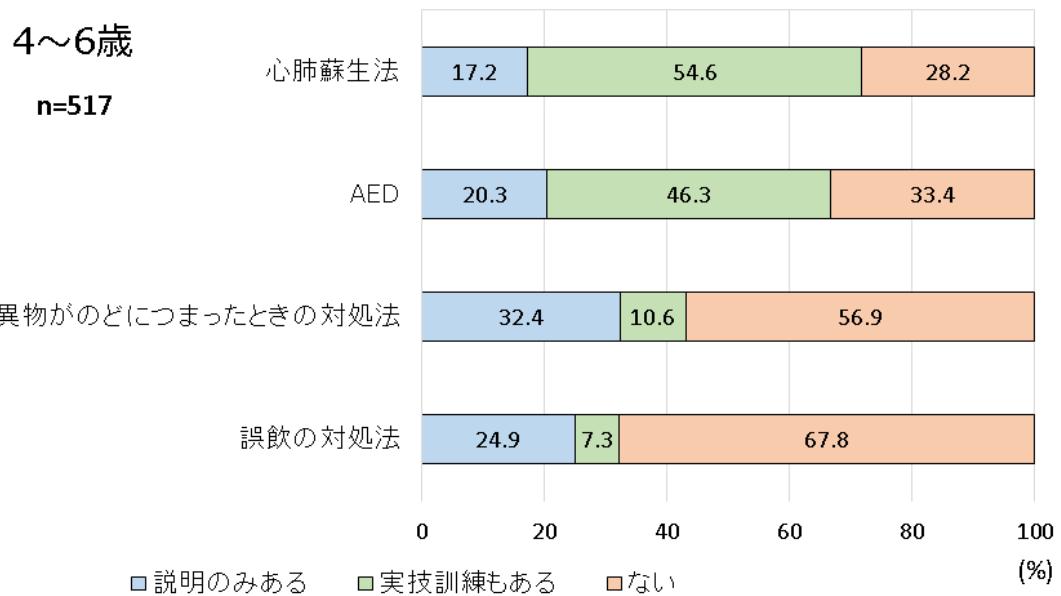
【0歳】問9

図表9 保護者の応急手当研修への参加経験について（1～3歳児の保護者）



【1～3歳】問12

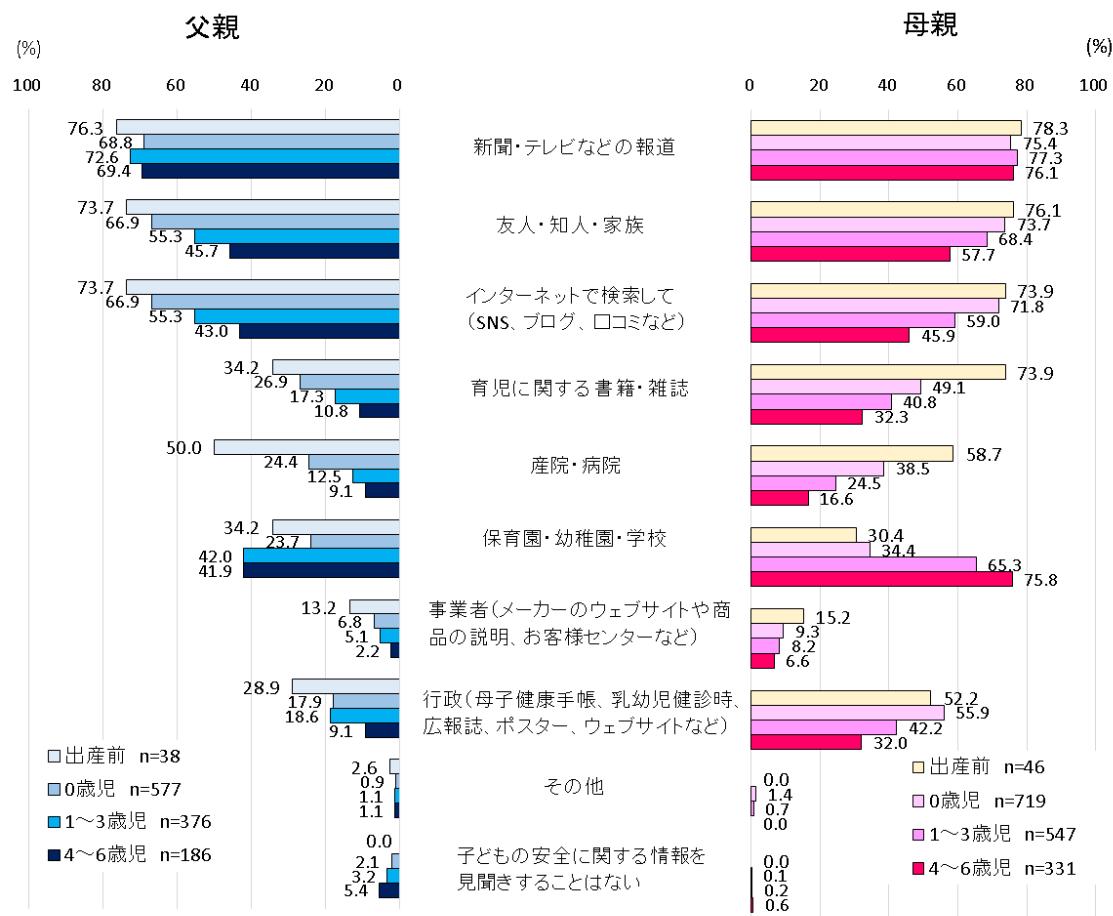
図表 10 保護者の応急手当研修への参加経験について（4～6歳児の保護者）



【4～6歳】問11

○子どもの事故防止に関する情報入手先

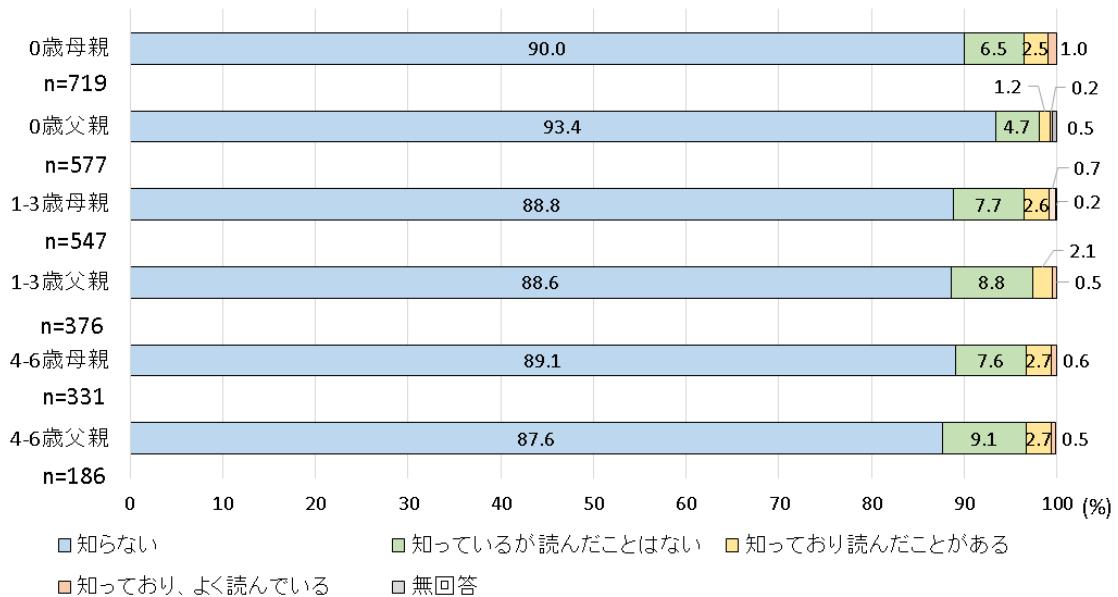
図表 11 保護者の子どもの事故防止に関する情報入手先



【出産前】問 9 (1)、【0歳】問 13(1)、【1～3歳】問 16(1)、【4～6歳】問 15(1)

○「子ども安全メール」と「子どもを事故から守る！ツイッター」の利用

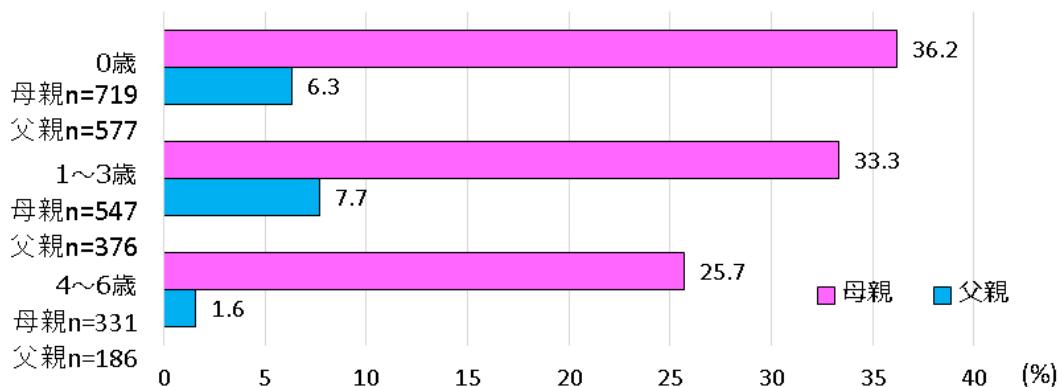
図表 12 「子ども安全メール」と「子どもを事故から守る！ツイッター」の利用



【0歳】問14、【1～3歳】問17、【4～6歳】問16

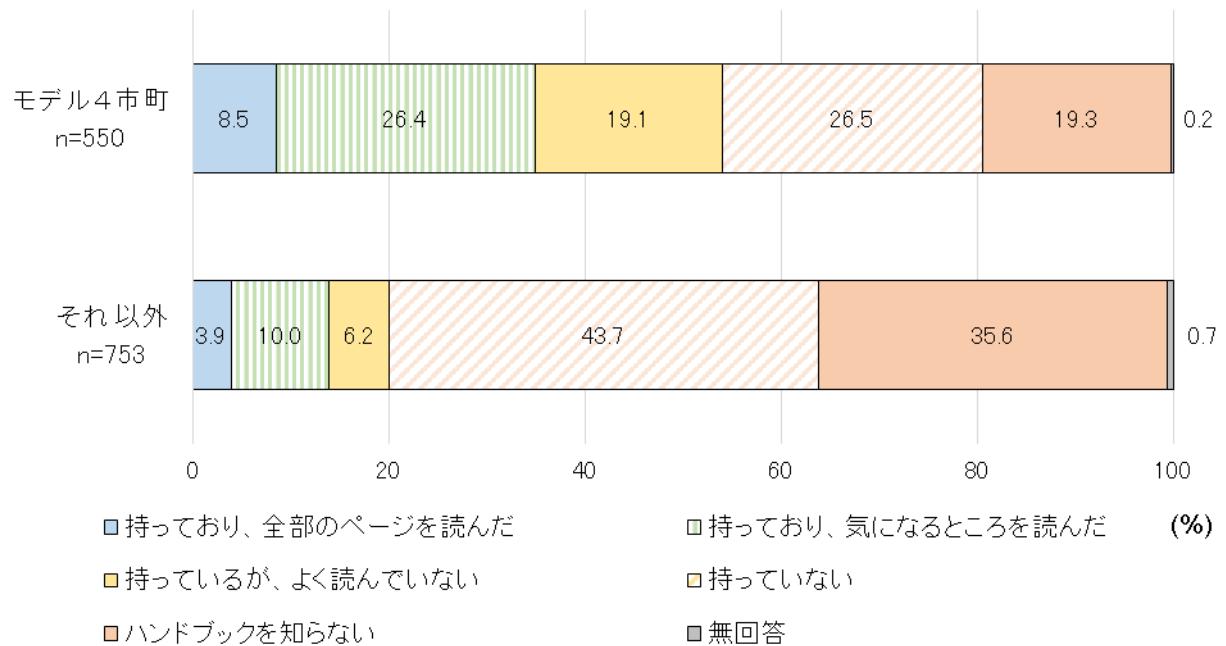
○「事故防止ハンドブック」の利用

図表 13 「事故防止ハンドブック」を「持つており、全部のページを読んだ」又は「持つており、気になるところを読んだ」と回答した割合



【0歳】問16、【1～3歳】問19、【4～6歳】問18

図表 14 事故防止ハンドブックの利用（0歳児、モデル4市町とそれ以外³）



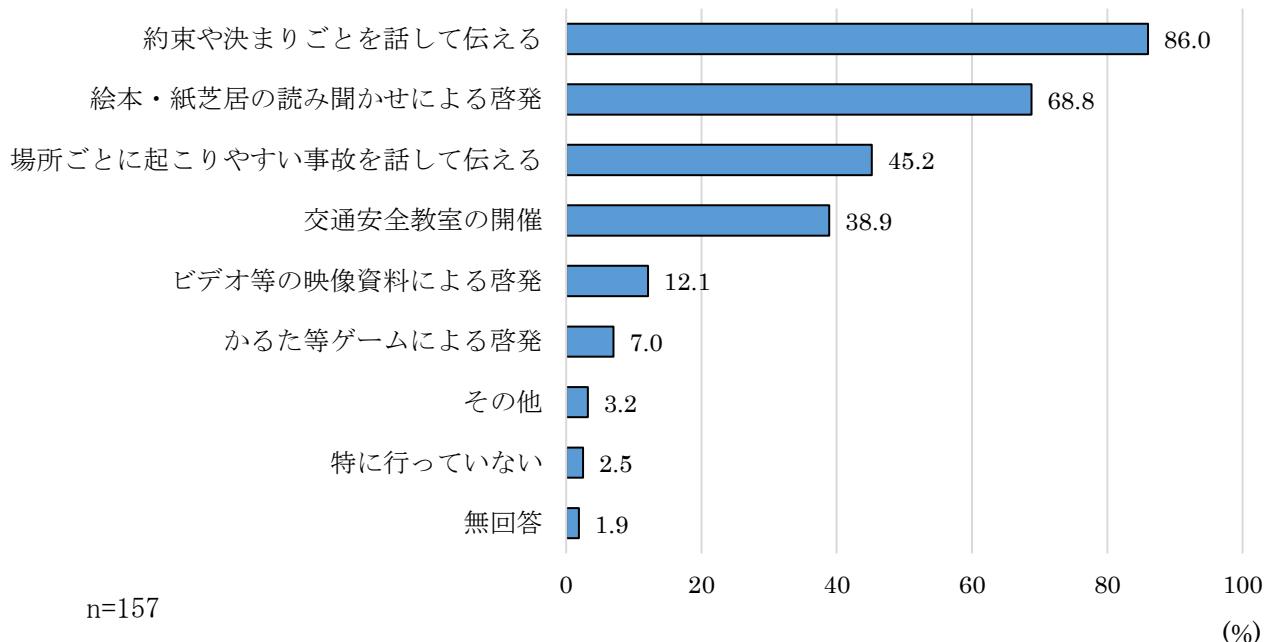
【0歳】問16

³ モデル4市町とは、徳島県が平成29年度に県内モデル事業の重点地域とした4市町（鳴門市、阿南市、美馬市、藍住町）を指す。それ以外とは、徳島市、北島町、松茂町の保育園と事業所内保育園の通園児及び徳島市の住民基本台帳から抽出した0歳児を指す。

「保育士アンケート」の主な調査結果

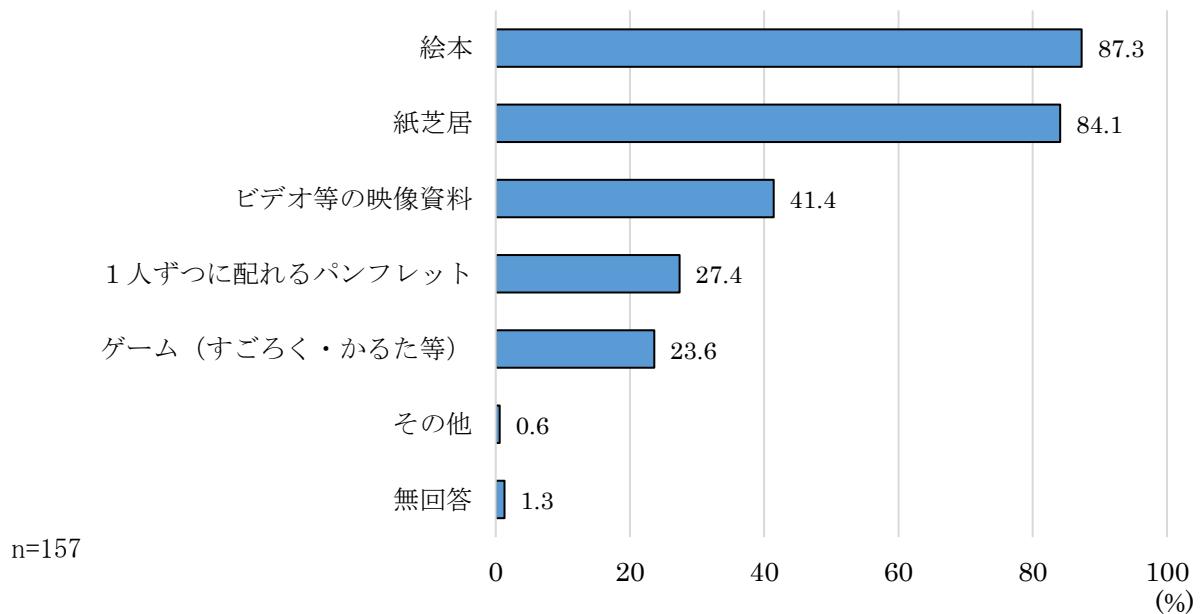
○安全教育における教材

図表 15 子どもの事故防止に向けて園児に行っている安全教育



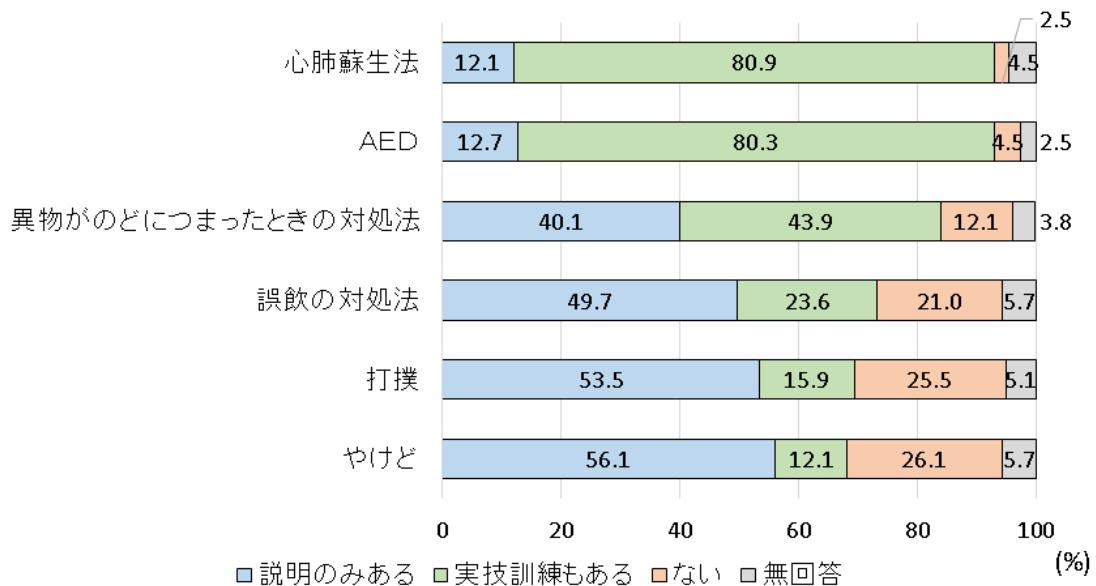
【保育士】問 10

図表 16 子どもの事故防止に関する活用したい教材



【保育士】問 11

図表 17 応急手当の研修経験



【保育士】問 7

本件に関する問合せ先

消費者庁 消費者安全課（消費者行政新未来創造オフィス） 大本、原田、増井

TEL：088-600-0028、088-600-0029

<「保護者アンケート」「出産予定夫婦アンケート」について>

消費者庁消費者行政新未来創造オフィス客員主任研究官

鳴門教育大学准教授 : 坂本 有芳

大阪産業大学非常勤講師 : 稲倉 典子

1. 今回の調査は、子どもの事故に関する保護者の意識と実態を多面的に調べたものです。質問の項目や内容に次のような工夫がされています。

- ① 事故の一歩手前である「ヒヤリ・ハット」の実態を尋ねる質問を設けました。子どもの事故に関する既存の公表データは、既に起こった事故を集計したものですが、潜在的に危険性の高い「ヒヤリ・ハット」も調査の対象としました。
- ② 事例ごとに事故の知識と、事故防止の対策の実施を分けて尋ねた上で、4段階評価の回答を得ることとしました。これにより、保護者の意識の状況をきめ細かく捉えることと複雑な統計分析にも堪えられるデータを収集することができました。
- ③ 0歳、1～3歳、4～6歳と年齢別に調査票を分け、発達段階に応じた質問項目を設けると同時に、可能な限り共通した項目も入れ、年齢ごとの違いや変化が浮かび上がるようになります。
- ④ 出産前の保護者にも、乳児に起こりやすい事故の知識等について質問し、0歳児の保護者と比較できるようにしました。
- ⑤ 保護者自身の事故の知識・対策に加え、
 - 配偶者の意識・理解度・サポート力
 - 子育てに関する人とのつながりの状況、保育園・幼稚園の利用状況、同居家族の状況、1人で子どもの面倒を見ている時間の長さについても質問項目を設け、子どもの事故に関する知識や対策と配偶者との連携や保護者の生活状況との関連を検証できるようにしました。

2. 今回は単純集計結果の公表とは別に、各質問項目の結果の関連等の分析に私達は既に着手しています。詳細の公表はこれからとなります、その一端を御紹介します。

- ① 事故についての知識が多いほど、事故防止の対策を実施しているという関連が見られ、この関連は母親よりも父親に強く見られました。
- ② 事故防止に対する負担感を経済面・心理面から尋ねたところ、「負担に感じる」「やや負担に感じる」と回答する保護者が半数程度に上り、心理的な面よりも経済面を負担だと回答する割合の方が高いことが分かりました。なお、負担感の大きい人ほど、事故防止対策の実施割合が低いという関連が見られました。
- ③ 起こりやすい事故についての知識は、保護者を不安にさせたり、負担感を増やしたりするのではないかと懸念されますが、知識の多さと負担感との関連は見られませんでした。
- ④ 事故防止の知識があり、事故防止対策も実施している保護者の特徴として、「立ち話をするママ友・パパ友がいる」など、孤立せずに子育てしている傾向が見られました。

3. 本調査の結果の分析を進めることにより、子どもの事故防止に向け、保護者へのアプローチをどのように進めていくのか、示唆に富む知見が得られると期待できます。消費者行政新未来創造オフィスでは引き続き分析を進めています。

【調査票（単純集計付き）】

○0歳児保護者調査票（単純集計付き）

0歳のお子さんについて、お答えください。

(単位:%)

問1 あなたは最近、以下の a～fによる事故がお子さんに起こるかもしれないと気にしていましたか。

(それぞれ1つに○)

	気にして いた	やや気にして いた	あまり 気にして いなかった	まったく気 していな かった	家にない/ あてはまら ない
a) やわらかい敷き布団や枕、かけ布団、ぬいぐるみによる窒息	(49.6)	(31.1)	(14.0)	(4.6)	(0.4)
b) ベッドと壁との隙間や家族の身体による圧迫による窒息	(45.0)	(26.7)	(18.2)	(6.4)	(3.4)
c) 母乳・ミルクの吐き戻しや食べ物がのどにつまることによる窒息	(46.1)	(29.9)	(18.7)	(4.3)	(0.5)
d) おもちゃなど小さな物がのどにつまる窒息	(70.1)	(21.6)	(6.2)	(0.9)	(0.8)
e) ボタン電池・吸水ボール・磁石の誤飲	(65.1)	(18.9)	(10.3)	(2.5)	(3.0)
f) 医薬品・洗剤・化粧品・お酒・たばこの誤飲	(58.5)	(23.1)	(12.1)	(3.7)	(2.2)

問2 あなたは最近、以下の a～fによる事故がお子さんに起こるかもしれないと気にしていましたか。

(それぞれ1つに○)

	気にして いた	やや気にして いた	あまり 気にして いなかった	まったく気 していな かった	家にない/ あてはまら ない
a) お茶、カップ麺、ポット、電気ケトルなどの熱湯によるやけど	(53.2)	(23.7)	(16.6)	(3.6)	(2.5)
b) 炊飯器、加湿器などの蒸気によるやけど	(36.9)	(18.8)	(27.7)	(10.9)	(5.4)
c) フライパン、ガスコンロ、アイロン、暖房器具など高温なものへの接触によるやけど	(53.5)	(20.8)	(16.6)	(5.5)	(3.1)
d) ベッド、ソファからの転落	(60.2)	(20.5)	(7.4)	(2.6)	(9.0)
e) 抱っこひも使用時の転落	(43.4)	(24.0)	(21.5)	(7.0)	(3.7)
f) 入浴時の溺水	(57.6)	(23.6)	(14.3)	(3.2)	(0.8)

問3 あなたは現在、以下のa～gのような対策を行っていますか。(それぞれ1つに○)

	行っている	たまに行っ ている	あまり行っ ていない	まったく行 っていない	家にない/ あてはまら ない
a) ベビーベッドに寝かせる	(18.9)	(7.6)	(9.7)	(22.0)	(41.3)
b) 敷き布団やマットレスは硬めのものを使う	(60.9)	(9.3)	(17.1)	(9.0)	(3.1)
c) 掛け布団やタオルなどが顔にかぶらないようする	(78.7)	(12.0)	(6.7)	(1.4)	(0.7)
d) 寝室に子どもが挟まれるようなすき間を作らない	(68.5)	(11.5)	(11.4)	(3.8)	(4.1)
e) 授乳のあとにげっぷをさせてから寝かせる	(45.4)	(19.3)	(17.6)	(10.3)	(6.5)
f) ボタン電池、たばこ、医薬品、などを子どもの手が届かないところに保管する	(83.8)	(10.5)	(4.0)	(0.6)	(0.8)
g) おもちゃを購入するとき、対象年齢のあった商品を選ぶ	(59.8)	(22.3)	(13.6)	(3.0)	(1.0)

問4 あなたは現在、以下のa～gのような対策を行っていますか。(それぞれ1つに○)

	行っている	たまに行っている	あまり行っていない	まったく行っていない	家はない/あてはまらない
a) 高温の飲み物やポットは子どもの手に届かないところに置く	(87.7)	(9.2)	(2.1)	(0.5)	(0.3)
b) 蒸気が出る炊飯器や加湿器は子どもが触れない場所に置く	(80.7)	(8.4)	(7.2)	(2.0)	(1.6)
c) 熱いフライパンや鍋、アイロン、暖房器具などを触れない場所に置く	(86.8)	(8.6)	(2.8)	(1.0)	(0.7)
d) ベッド・ソファなどの高さのある場所では、子どもから目を離さない	(70.1)	(20.5)	(3.3)	(0.4)	(5.5)
e) 抱っこひもから転落しないよう、かがむときには手で押さえる	(76.1)	(10.0)	(4.8)	(1.5)	(7.4)
f) 子どもが浴室に入っているときに少しでも目を離さない	(87.3)	(10.3)	(0.8)	(0.2)	(1.1)
g) 車に乗せるときチャイルドシートを使用する	(84.7)	(12.1)	(2.0)	(0.3)	(0.8)

問5 これまでにお子さん(きょうだいを含む)の日常生活のけがや事故など(病気ではなく)で医療機関を受診したことがありますか。(1つに○)

- | | | |
|---------------------|------------------|------------------|
| 1. 1度もない(69.3) →問6へ | 2. 1度だけあった(16.8) | 3. 2～3回あった(11.6) |
| 4. 4～5回あった(1.1) | 5. 6回以上あった(0.4) | |

問5s1 問5で「2～5」を選んだ方にお聞きします。どのような事故でしたか。(○はいくつでも)

- | | | | |
|----------------------|-----------------------------|----------------------------|--------------------------|
| 1. 就寝時の窒息 (0.0) | 2. 食べ物やおもちゃなどでの窒息 (1.3) | 3. ボタン電池、医薬品などの製品の誤飲 (4.6) | 4. 热湯や高温の製品によるやけど (16.9) |
| 5. 家庭内での転倒・転落 (48.6) | 6. 外出時の転倒・転落(自転車以外) (23.8) | 7. 自転車使用時の事故(転倒・転落等) (3.8) | 8. 交通事故(自転車以外) (3.6) |
| 9. 入浴時に溺れる (0.3) | 10. 海、川、プール、ため池などで溺れる (0.0) | 11. 刃物で切る (3.1) | 12. 手や指などを挟む (13.3) |
| 13. 尖った物が刺さる (5.6) | 14. その他:(具体的に (5.6)) | | |

問5s2 問5で「2～5」を選んだ方にお聞きします。お子さんが何歳のときでしたか。(○はいくつでも)

- | | | | | | |
|------------------|------------------|------------------|---------------|-----------------|-------------|
| 1. 0歳 (40.7) | 2. 1歳 (28.1) | 3. 2歳 (25.6) | 4. 3歳 (13.0) | 5. 4歳 (8.7) | 6. 5歳 (4.3) |
| 7. 6歳(就学前) (3.3) | 8. 小学1～3年生 (5.4) | 9. 小学4～6年生 (0.8) | 10. 中学生 (0.0) | 11. 高校生以上 (0.0) | |

問6 これまでにお子さんの行動(きょうだい含む)で、ヒヤッとしたり危なかったこと(医療機関は受診しない程度)はありましたか。(○はいくつでも)

- | | | | |
|----------------------|-----------------------------|----------------------------|--------------------------|
| 1. 就寝時の窒息 (9.8) | 2. 食べ物やおもちゃなどでの窒息 (15.9) | 3. ボタン電池、医薬品などの製品の誤飲 (4.1) | 4. 热湯や高温の製品によるやけど (10.7) |
| 5. 家庭内での転倒・転落 (58.3) | 6. 外出時の転倒・転落(自転車以外) (12.9) | 7. 自転車使用時の事故(転倒・転落等) (2.8) | 8. 交通事故(自転車以外) (2.8) |
| 9. 入浴時に溺れる (10.4) | 10. 海、川、プール、ため池などで溺れる (1.0) | 11. 刃物で切る (2.8) | 12. 手や指などを挟む (37.1) |
| 13. 尖った物が刺さる (3.1) | 14. その他:(具体的に (3.5)) | | |

問7 子どもの事故に関する以下のa～dのクイズにお答えください。

a. 安全性に配慮された生活用製品を示すマークは1～4のうちどれでしょうか。(1つに○)

- | | | | | | | |
|--|--------|--|---------|--|--------|------------------|
| 1.  | (2. 8) | 2.  | (54. 5) | 3.  | (9. 8) | 4. わからない (32. 3) |
|--|--------|--|---------|--|--------|------------------|

b. チャイルドシートは、法令によって何歳までの使用が義務付けられているでしょうか。(1つに○)

- | | | | |
|----------------|-----------------|-----------------|-----------------|
| 1. 4歳未満 (5. 4) | 2. 6歳未満 (70. 3) | 3. 8歳未満 (17. 8) | 4. わからない (6. 2) |
|----------------|-----------------|-----------------|-----------------|

c. 小児救急電話相談の番号は以下のどれでしょうか。(1つに○)

- | | | | |
|------------------|-------------------|------------------|------------------|
| 1. # 7000 (1. 8) | 2. # 8000 (68. 1) | 3. # 9000 (6. 7) | 4. わからない (22. 8) |
|------------------|-------------------|------------------|------------------|

d. ハチミツを1歳未満のお子さんが食べてよいでしょうか。(1つに○)

- | | | | |
|---------------------|----------------------|-------------------|-----------------|
| 1. そのまま食べられる (0. 2) | 2. 加熱すれば食べられる (0. 2) | 3. 食べられない (95. 9) | 4. わからない (3. 1) |
|---------------------|----------------------|-------------------|-----------------|

問8 応急処置に関する以下のa～dのクイズにお答えください。

a. 乳児の意識がなく呼吸が停止している場合直ちにすべきことは何でしょうか。(1つに○)

- | | | | |
|-----------------|-----------------|---------------|------------------|
| 1. 胸骨圧迫 (36. 3) | 2. 人工呼吸 (36. 0) | 3. AED (8. 4) | 4. わからない (18. 5) |
|-----------------|-----------------|---------------|------------------|

b. 乳児の気道確保・人工呼吸の方法として正しいのは以下のどれでしょうか。(1つに○)

- | | |
|-------------------------|--------------------------|
| 1. 口と鼻を覆い息を吹き込む (33. 4) | 2. 鼻をつまみ口に息を吹き込む (31. 3) |
| 3. 幼児には行わないほうがよい (9. 6) | 4. わからない (24. 7) |

c. 0歳のお子さんが異物を飲み込みのどにつまつたときの除去方法で適切なのは以下のどれでしょうか。

(1つに○)

- | | | | |
|-------------------------------|----------------------|----------------------|---------------------|
| 1. 背部叩打法(はいぶこうだほう)
(76. 7) | 2. 背部叩打法変法
(5. 4) | 3. 腹部突き上げ法
(6. 5) | 4. わからない
(10. 7) |
|-------------------------------|----------------------|----------------------|---------------------|



d. たばこ、ボタン電池を誤飲した場合の対処法は以下のどれでしょうか。(1つに○)

- | | |
|--------------------------------------|-------------------------------------|
| 1. 水や牛乳を飲ませ、吐かせてから至急病院へ行く
(15. 3) | 2. 水や牛乳を飲ませ、吐かせないで至急病院へ行く
(8. 7) |
| 3. 何も飲ませず、吐かせないで至急病院へ行く
(50. 7) | 4. わからない
(24. 3) |

問9 応急手当方法について、以下の a～d の説明あるいは実技訓練を受けたことがありますか。

(それぞれ1つに○)

	説明のみある	実技訓練もある	ない
a) 心肺蘇生法	(14. 1)	(52. 3)	(33. 3)
b) AED	(19. 4)	(47. 1)	(33. 2)
c) 異物がのどにつまつたときの対処法	(24. 4)	(9. 6)	(65. 5)
d) 誤飲の対処法	(22. 0)	(6. 1)	(71. 3)

問10 子どもの事故の防止について、普段、以下の a～e のことをどの程度負担に感じていますか。

(それぞれ1つに○)

	とても負担に感じる	負担に感じる	あまり負担に感じない	まったく負担に感じない
a) 気を付けなければならないことが多いこと	(13. 4)	(32. 6)	(42. 9)	(10. 7)
b) 事故防止のことをいつも気にしていること	(10. 6)	(32. 9)	(44. 4)	(11. 8)
c) 事故防止のために色々と手間がかかりること	(9. 5)	(32. 0)	(46. 4)	(11. 5)
d) 事故防止のための用品を買う経済的なこと(ベビーゲート、チャイルドシートなど)	(15. 5)	(32. 8)	(36. 9)	(14. 5)
e) 安全性が配慮された製品は価格が高いこと	(22. 6)	(37. 9)	(29. 9)	(9. 2)

問11 あなたの子育て環境は以下の a～f にどの程度あてはまりますか。(それぞれ1つに○)

	とてもあてはまる	あてはまる	あまりあてはまらない	まったくあてはまらない
a) 立ち話をするママ友・パパ友がいる	(14. 5)	(31. 4)	(30. 3)	(23. 3)
b) 自分の子より少し年上のお子さんを持つ親戚や友人と交流がある	(33. 3)	(43. 1)	(14. 7)	(8. 7)
c) 困ったときに送り迎えなどを頼める人がいる	(31. 4)	(37. 2)	(18. 0)	(13. 0)
d) 親子対象のイベントによく参加する	(9. 4)	(24. 9)	(42. 9)	(22. 5)
e) 子育て広場などによく出かける	(7. 7)	(20. 1)	(42. 5)	(29. 3)
f) 気軽に相談できる専門家がいる	(7. 7)	(18. 8)	(36. 9)	(36. 3)

問12 母親以外の大人だけで、お子さんの世話をすることが以下の a～f でどれくらいありますか。

(それぞれ1つに○)

	週3日以上	週に1～2日	月に1～2日	年に数日	ない
a) 子どもの送り迎えをする(保育園、習い事、塾など)	(12. 0)	(10. 8)	(7. 4)	(10. 7)	(58. 5)
b) 家の中で世話をする	(27. 3)	(20. 2)	(21. 2)	(14. 0)	(16. 8)
c) 子どもにご飯を食べさせる	(19. 9)	(24. 0)	(18. 2)	(11. 3)	(25. 9)
d) 近くの店などに買い物に連れて行く	(8. 8)	(21. 6)	(22. 1)	(12. 9)	(33. 9)
e) 公園など近所にある屋外で遊ばせる	(4. 4)	(16. 5)	(24. 1)	(12. 7)	(41. 7)
f) 遠出して一緒に過ごしたり遊ばせたりする	(3. 1)	(7. 0)	(16. 1)	(18. 8)	(54. 6)

問 13 あなたは、子どもの事故防止に関する情報を以下 a～j のどこから入手、または、見聞きしますか

	(1) ○はいくつで も ↓	(2) 最も役に 立つもの (1つに○) ↓
a) 新聞・テレビなどの報道	(72.2)	(20.0)
b) 友人・知人・家族	(70.4)	(20.1)
c) インターネットで検索して(SNS、ブログ、口コミなど)	(69.4)	(26.8)
d) 育児に関する書籍・雑誌	(38.9)	(6.4)
e) 産院・病院	(32.3)	(4.9)
f) 保育園・幼稚園・学校	(29.6)	(3.7)
g) 事業者(メーカーのウェブサイトや商品の説明書、お客様センターなど)	(8.2)	(0.2)
h) 行政(母子健康手帳、乳幼児健診時、広報誌、ポスター、ウェブサイトなど)	(38.9)	(9.9)
i) その他:(具体的に)	(1.1)	(0.5)
j) 子どもの安全に関する情報を見聞きすることはない	(1.0)	(1.0)

問 14 あなたは、消費者庁が発信している「子ども安全メール」、「子どもを事故から守る！ツイッター」のいずれかを知っていますか。(1つに○)

- | | |
|--------------------------|-------------------------|
| 1. 知っており、よく読んでいる (0.6) | 2. 知っており、読んだことがある (1.9) |
| 3. 知っているが、読んだことはない (5.7) | 4. 知らない (91.3) |

問 15 あなたが、子どもの事故防止のために社会全体でより一層取り組んで欲しいことは何ですか。

(○はいくつでも)

- | | |
|-----------------------------------|---------------------------|
| 1. 危険な事例に対する保護者への呼びかけや情報公開 (60.5) | |
| 2. 行政による規制と安全基準の強化 (36.4) | 3. 子どもの安全に配慮した製品開発 (41.8) |
| 4. 保育園・幼稚園・学校での安全教育 (51.3) | 5. 地域での見守り活動 (42.0) |
| 6. その他 (1.5) :(具体的に) | |

問 16 消費者庁が発行している「子どもの事故防止ハンドブック」をお持ちですか。(1つに○)

- | | |
|---------------------------|-----------------------------|
| 1. 持っており、全部のページを読んだ (5.8) | 2. 持っており、気になるところを読んだ (16.9) |
| 3. 持っているが、よく読んでいない (11.7) | 4. 持っていない (36.4) |
| 5. ハンドブックを知らない (28.7) | |



問 17 お子さんの健診のときに、事故防止の話を聞きましたか。(1つに○)

- | |
|------------------------------------|
| 1. チェックリストを元に1対1で話を聞いた (11.6) |
| 2. 1対1で話を聞いた(チェックリストは使わなかった) (8.9) |
| 3. 1対1ではなく、グループで話を聞いた (6.1) |
| 4. 特に話は聞かなかつた (42.5) |
| 5. 健診に付き添わなかつたので話を聞いていない (29.7) |

※チェックリスト: 子ども安全・安心チェックリスト

問 18 このアンケートの対象年齢のお子さんについて、以下の a～c それぞれについてお答えください。

(1つに○／数字を記入)

a) 月齢 (回答日現在)	0 歳	力月 平均月齢 (8.1)
b) 性別	1. 男 (48.4)	2. 女 (51.2)
c) 保育園に通っていますか	1. 毎日のように通っている (8.6)	2. たまに通っている (0.8) 3. 通っていない (89.4)

問 19 お子さんと同居しているご家族についてお聞きします。

a. 何人で住んでいますか。(お子さんも含めた全員の人数)

平均人数 4.0 人

b. どなたと一緒に住んでいますか。お子さんからみてあてはまる人を、全てお選びください。(○はいくつでも)

- | | | | |
|------------------------|----------------|-----------------|--------------|
| 1. 父親 (96.8) | 2. 母親 (98.3) | 3. きょうだい (48.8) | 4. 祖父 (8.3) |
| 5. 祖母 (12.6) | 6. おじ・おば (2.9) | 7. 曽祖父母 (2.6) | 8. いとこ (0.3) |
| 9. その他 (0.1) : (具体的に) | | | |

問 20 あなたご自身のことについてお答えください。

a. お住まいのある市町村名をお選びください。(1つに○)

- | | | | |
|---------------|---------------|---------------|------------------------|
| 1. 徳島市 (56.3) | 2. 鳴門市 (11.2) | 3. 阿南市 (16.6) | 4. 美馬市 (2.8) |
| 5. 松茂町 (0.2) | 6. 北島町 (0.5) | 7. 蓼住町 (11.6) | 8. その他 (0.8) : (具体的に) |

b. 調査対象のお子さんからみたあなたの続き柄をお選びください。(1つに○)

- | | | | | |
|-------------|-------------|-------------|-------------|-----------------------|
| 1. 父 (44.2) | 2. 母 (55.1) | 3. 祖父 (0.0) | 4. 祖母 (0.0) | 5. その他: (具体的に) (0.0) |
|-------------|-------------|-------------|-------------|-----------------------|

c. あなたのお子さんについて、一番上から順に性別と年齢<1月1日現在>を選んでください。

	性別 (1つに○)	年齢 (数字を記入)		性別 (1つに○)	年齢 (数字を記入)
1番目のお子さん	男 (49.8) 女 (49.7)	平均年齢 (2.49) 歳	5番目のお子さん	男 (0.5) 女 (0.4)	平均年齢 (0.0) 歳
2番目のお子さん	男 (24.1) 女 (25.6)	平均年齢 (1.65) 歳	6番目のお子さん	男 (0.0) 女 (0.0)	平均年齢 (0.0) 歳
3番目のお子さん	男 (7.6) 女 (8.5)	平均年齢 (1.07) 歳	7番目のお子さん	男 (0.0) 女 (0.0)	平均年齢 (0.0) 歳
4番目のお子さん	男 (1.8) 女 (1.5)	平均年齢 (1.37) 歳	8番目のお子さん	男 (0.0) 女 (0.0)	平均年齢 (0.0) 歳

d. c.における一番目のお子さんは、お母様が何歳のときに出産されましたか。(数字を記入)

平均年齢 29.1 歳

e. あなたの年齢 <1月1日現在>(数字を記入)

平均年齢 32.9 歳

f. あなたのお住まいは以下のどれに当たりますか。(1つに○)

1. 持家(一戸建て) (47.3)
2. 持家(マンションなどの集合住宅) (5.7)
3. 民間の借家(一戸建て、マンションなどの集合住宅) (39.6)
4. 給与住宅(社宅、公務員住宅) (4.3)
5. 公社などの賃貸住宅(都市再生機構(旧公団)、住宅供給公社、県営住宅など) (1.4)
6. 借間、下宿 (0.8)
7. 住込み、寄宿舎など (0.2)
8. その他 (0.2) : (具体的に)

g. あなたが最後に卒業された、または現在在学中の学校は、以下のどれに当たりますか。(1つに○)

1. 中学校 (2.4)
2. 高等学校 (25.4)
3. 専修学校、専門学校、各種学校など (19.4)
4. 短期大学(高専などを含む) (10.2)
5. 大学 (34.7)
6. 大学院 (7.2)
7. その他 (0.2) : (具体的に)

h. あなたの職業は以下のどれに当たりますか。なお、主なお仕事についてお選びください。(1つに○)

1. 会社員、公務員、団体職員(役員などを含む) (48.4)
2. パート、アルバイト、非常勤、嘱託、派遣など (4.3)
3. 自営業・自由業 (5.2)
4. 学生 (0.2)
5. 専業主婦・主夫 (19.2)
6. 無職 (2.2)
7. 育児休業中(会社員、公務員、団体職員) (14.5)
8. 育児休業中(パート、アルバイト、非常勤、嘱託、派遣など) (4.8)
9. その他 (0.6) : (具体的に)

i. 日中に、あなた一人でお子さんのお世話をする時間はどのくらいですか。1日当たりの平均的な時間をお答えください。(1つに○)

- | | |
|-----------------------|-----------------------|
| 1. なし (7.4) | 2. 2時間未満 (19.6) |
| 3. 2時間以上～4時間未満 (11.9) | 4. 4時間以上～6時間未満 (5.1) |
| 5. 6時間以上～8時間未満 (4.4) | 6. 8時間以上～10時間未満 (7.4) |
| 7. 10時間以上 (36.5) | 8. 日によって大きく違う (6.8) |

問21 あなたの配偶者についてお答えください。

a. あなたには、住居または生計を共にする配偶者がいますか。(1つに○)

- | | | |
|--------------|--------------------|--------------------------|
| 1. いる (97.4) | 2. いない (2.3) →問22へ | 3. どちらともいえない (0.2) →問22へ |
|--------------|--------------------|--------------------------|

問21s1 問21で「1」を選んだ方にお聞きします。以下のb～dの配偶者についてお答えください。

b. 配偶者の現在の主なお仕事はなんですか。(1つに○)

- | | | |
|---------------------------------------|--------------------------------|-------------------|
| 1. 会社員、公務員、団体職員(役員などを含む) (57.6) | 2. パート、アルバイト、非常勤、嘱託、派遣など (2.9) | |
| 3. 自営業・自由業 (5.9) | 4. 学生 (0.2) | 5. 専業主婦・主夫 (14.0) |
| 6. 無職 (3.4) | 7. 育児休業中(会社員、公務員、団体職員) (11.0) | |
| 8. 育児休業中(パート、アルバイト、非常勤、嘱託、派遣など) (3.8) | | |
| 9. その他 (0.4) : (具体的に) | | |

c. 配偶者がお子さんのお世話をする時間はどのくらいですか。1日当たりの平均的な時間をお答えください。

(1つに○)

- | | |
|-----------------------|-----------------------|
| 1. なし (2.0) | 2. 2時間未満 (20.8) |
| 3. 2時間以上～4時間未満 (16.6) | 4. 4時間以上～6時間未満 (6.7) |
| 5. 6時間以上～8時間未満 (3.0) | 6. 8時間以上～10時間未満 (3.5) |
| 7. 10時間以上 (36.2) | 8. 日によって大きく違う (9.8) |
| 9. わからない (0.9) | |

d. あなたと比べ配偶者は、子どもの事故防止に関する以下のa～cについてどうお考えだと思いますか。

(それぞれ1つに○)

	高い	やや高い	同じくらい	やや低い	低い
a) 事故を防ぎたいという意識	(51.5)	(14.7)	(21.9)	(9.8)	(1.6)
b) 起こりがちな事故やその対策についての理解	(43.1)	(15.6)	(25.2)	(12.0)	(3.5)
c) 事故を防ぐために子どもをサポートする力	(42.4)	(16.0)	(24.9)	(13.3)	(2.8)

問22 あなたの世帯全体(住居・生計を共にする家族)年収(税込みでボーナス等も含む)は、おおよそどのくらいですか。(1つに○)

- | | | |
|-----------------------|-----------------------|-----------------------|
| 1. ~199万円 (2.8) | 2. 200万円～399万円 (18.8) | 3. 400万円～599万円 (32.4) |
| 4. 600万円～799万円 (22.6) | 5. 800万円～999万円 (8.7) | 6. 1000万円以上～ (6.0) |
| 7. わからない (7.9) | | |

◎これで質問は終わりです。長時間ご協力いただきましてありがとうございました。◎

○ 1～3歳児保護者調査票（単純集計付き）

1～3歳のお子さんについて、お答えください。

(単位: %)

問1 あなたは最近、以下のa～gによる事故がお子さんに起こるかもしれないと気にしていましたか。

(それぞれ1つに○)

	気にして いた	やや気にして いた	あまり 気にして いなかった	まったく気 にしていな かった	家ない/ あてはまら ない
a) 食べ物・おもちゃなど小さい物がのどにつまることによる窒息	(51.9)	(29.6)	(13.9)	(3.7)	(1.0)
b) ボタン電池・吸水ボール・磁石の誤飲	(49.1)	(24.9)	(16.3)	(5.6)	(4.2)
c) 医薬品・洗剤・化粧品・お酒・たばこの誤飲	(46.6)	(26.6)	(18.3)	(5.8)	(2.7)
d) ブラインドやカーテンのひもが首にからまる窒息	(26.2)	(21.7)	(32.3)	(11.5)	(8.1)
e) 歯ブラシなどでののど突きによるけが	(61.0)	(28.6)	(7.1)	(2.9)	(0.3)
f) 包丁、ナイフ、カミソリ、カッター、はさみ等の刃物でのけが	(62.2)	(25.3)	(8.9)	(2.0)	(1.4)
g) ドアや窓で手や指を挟むことによるけが	(60.8)	(31.3)	(6.2)	(1.5)	(0.1)

問2 あなたは最近、以下のa～hによる事故がお子さんに起こるかもしれないと気にしていましたか。

(それぞれ1つに○)

	気にして いた	やや気にして いた	あまり 気にして いなかった	まったく気 にしていな かった	家ない/ あてはまら ない
a) お茶、カップ麺、ポット、電気ケトルなどの熱湯によるやけど	(51.9)	(30.4)	(12.6)	(3.6)	(1.6)
b) 炊飯器、加湿器などの蒸気によるやけど	(32.4)	(26.3)	(27.8)	(10.3)	(3.1)
c) フライパン、ガスコンロ、アイロン、暖房器具など高温なものへの接触によるやけど	(55.5)	(26.7)	(12.8)	(3.3)	(1.5)
d) ライターやマッチでの火遊びによる事故	(28.1)	(12.9)	(20.3)	(11.7)	(26.9)
e) ベランダや2階以上の窓からの転落	(33.2)	(23.4)	(20.5)	(11.0)	(11.9)
f) ドラム式洗濯機に入り込んで閉じこめられる	(15.0)	(10.8)	(14.4)	(9.0)	(50.7)
g) 浴槽で溺れるなどの水まわりの事故	(42.9)	(32.0)	(16.4)	(6.7)	(2.0)
h) タンス等の家具の転倒による下敷き	(20.6)	(23.7)	(31.9)	(15.3)	(8.5)

問3 あなたは最近、以下のa～eによる事故がお子さんに起こるかもしれないと気にしていましたか。

(それぞれ1つに○)

	気にして いた	やや気にして いた	あまり 気にして いなかった	まったく気 にしていな かった	家ない/ あてはまら ない
a) プールでの事故(ビニールプールを含む)	(34.3)	(21.4)	(22.1)	(7.0)	(15.2)
b) 海や川での事故	(38.2)	(19.3)	(16.8)	(6.8)	(18.9)
c) ため池、排水溝、浄化槽での事故	(33.6)	(19.3)	(22.2)	(10.8)	(14.2)
d) ベビーカーやショッピングカートからの転落	(30.6)	(27.0)	(26.6)	(10.0)	(5.7)
e) 遊具(すべり台、ジャングルジム、ブランコなど)からの転落	(49.7)	(36.6)	(10.2)	(1.5)	(1.8)

問4 あなたは最近、以下の a～gによる事故がお子さんに起こるかもしれないと気にしていましたか。

(それぞれ1つに○)

	気にして いた	やや気に していた	あまり 気にして いなかった	まったく気 にしていない かった	家ない/ あてはまら ない
a) ペダルなし二輪遊具などの転倒	(16.4)	(18.0)	(21.0)	(7.3)	(37.4)
b) 子ども乗せ自転車使用時の転倒	(14.3)	(9.5)	(10.1)	(5.0)	(61.1)
c) チャイルドシートからの抜け出し	(34.9)	(34.1)	(21.3)	(8.2)	(1.4)
d) 道路上での事故(飛び出しなど)	(75.7)	(18.9)	(4.2)	(0.6)	(0.4)
e) 機械式立体駐車場での挟まれ事故	(17.4)	(7.8)	(18.7)	(9.5)	(46.6)
f) エレベーターで挟まる	(36.3)	(26.7)	(22.0)	(7.4)	(7.6)
g) エスカレーターに挟みこまる	(45.1)	(29.9)	(16.1)	(4.1)	(4.7)

問5 あなたは現在、以下の a～iのような対策を行っていますか。(それぞれ1つに○)

	行っている	たまに行っ ている	あまり行っ ていない	まったく行 っていない	家ない/ あてはまら ない
a) 食べ物は食べやすい大きさにしてから与えたり、あめや硬い豆などのどにつまりやすい小さな食べ物は与えない	(57.6)	(28.3)	(10.5)	(3.2)	(0.3)
b) あめや硬い豆などのどにつまりやすい小さな食べ物は与えない	(51.5)	(21.7)	(18.1)	(7.2)	(1.4)
c) のどにつまらせたり、誤飲の恐れがあるものは子どもの手の届かないところに保管する(小さなおもちゃ、医薬品、ボタン電池、たばこなど)	(65.6)	(21.0)	(10.5)	(2.3)	(0.5)
d) おもちゃを購入するとき、対象年齢のあった商品を選ぶ	(34.6)	(28.2)	(28.1)	(7.9)	(1.3)
e) 歯ブラシやフォークなどを口に入れたまま歩き回らせない	(67.2)	(23.5)	(7.0)	(2.3)	(0.1)
f) ブラインドやカーテンのひもが子どもの手に届かないようにする	(32.5)	(17.7)	(27.2)	(11.9)	(10.5)
g) ハサミや刃物を使用したらすぐに収納場所に片付ける	(74.3)	(17.0)	(6.8)	(1.4)	(0.4)
h) 危険なものの収納場所にはチャイルドロックを付ける	(38.9)	(17.0)	(21.7)	(18.8)	(3.6)
i) キッチンにベビーゲートを設け、子どもが入れないようにする	(22.1)	(5.9)	(10.8)	(43.6)	(17.7)

問6 あなたは現在、以下の a～gのような対策を行っていますか。(それぞれ1つに○)

	行っている	たまに行っ ている	あまり行っ ていない	まったく行 っていない	家ない/ あてはまら ない
a) ライターやマッチは子どもの目に触れないところに置く	(61.9)	(9.9)	(4.3)	(1.3)	(22.6)
b) 子どもだけで2階以上のベランダに出さないようにする	(69.1)	(9.0)	(5.3)	(3.2)	(13.1)
c) ベランダにプランターや椅子など踏み台になるものを置かない	(65.2)	(7.3)	(6.8)	(4.6)	(15.9)
d) 窓の近くにベッドやソファなど踏み台になるものを置かない	(52.5)	(11.9)	(15.9)	(11.8)	(7.8)
e) 浴室には子どもが入れないように鍵をかける	(15.6)	(7.6)	(19.4)	(50.4)	(6.9)
f) 子どもが浴室に入っているときに少しでも目を離さない	(60.3)	(24.0)	(11.2)	(3.9)	(0.4)
g) タンスなどの家具を固定したり、引き出しや開き扉にストップバーを付ける	(23.6)	(17.4)	(23.3)	(29.2)	(6.6)

問7 あなたは現在、以下のa～hのような対策を行っていますか。(それぞれ1つに○)

	行っている	たまに行っている	あまり行っていない	まったく行っていない	家はない/あてはまらない
a) 海、川、プールで遊ぶときに少しでも子どもから目を離さない	(77.9)	(7.2)	(1.7)	(0.8)	(12.3)
b) 川で遊ぶときはライフジャケットを着用させる(川遊びなどをするが、ライフジャケットがない場合は4を選択)	(17.7)	(4.1)	(5.2)	(25.2)	(47.8)
c) ため池、排水溝など水のある場所で子どもが遊ばないように注意する	(67.0)	(9.4)	(4.5)	(3.6)	(15.5)
d) 公園の遊具で遊ぶときはマフラーや洋服のひもなど、首にからまりそうなものを身に付けさせない	(61.8)	(19.6)	(12.9)	(3.3)	(2.3)
e) ベビーカーやショッピングカートから転倒、転落しないよう注意する	(63.4)	(24.4)	(7.4)	(1.5)	(2.9)
f) 自転車や車輪付きの遊具を使うときにヘルメットを着用させる(自転車はあるが、ヘルメットがない場合は4を選択)	(34.7)	(8.2)	(6.6)	(20.7)	(29.8)
g) 車に乗せるときチャイルドシートを使用する	(81.3)	(11.1)	(4.7)	(1.8)	(0.9)
h) 子どもが車のドアや窓の開閉ができるないようロックする	(63.3)	(18.7)	(9.8)	(7.4)	(0.6)

問8 これまでにお子さん(きょうだいを含む)の日常生活のけがや事故など(病気ではなく)で医療機関を受診したことがありますか。(1つに○)

- | | | | |
|------------------|------|-------------------|-------------------|
| 1. 1度もない (47.9) | →問9へ | 2. 1度だけあった (30.2) | 3. 2～3回あった (18.5) |
| 4. 4～5回あった (1.8) | | 5. 6回以上あった (1.0) | |

問8s1 問8で「2～5」を選んだ方にお聞きします。どのような事故でしたか。(○はいくつでも)

- | | | | |
|----------------------|-----------------------------|----------------------------|--------------------------|
| 1. 就寝時の窒息 (0.2) | 2. 食べ物やおもちゃなどでの窒息 (1.5) | 3. ボタン電池、医薬品などの製品の誤飲 (2.9) | 4. 熱湯や高温の製品によるやけど (15.2) |
| 5. 家庭内での転倒・転落 (45.7) | 6. 外出時の転倒・転落(自転車以外) (27.8) | 7. 自転車使用時の事故(転倒・転落等) (3.1) | 8. 交通事故(自転車以外) (1.5) |
| 9. 入浴時に溺れる (0.0) | 10. 海、川、プール、ため池などで溺れる (0.8) | 11. 刃物で切る (1.3) | 12. 手や指などを挟む (12.5) |
| 13. 尖った物が刺さる (3.1) | 14. その他:(具体的に (15.2)) | | |

問8s2 問8で「2～5」を選んだ方にお聞きします。お子さんが何歳のときでしたか。(○はいくつでも)

- | | | | | | |
|------------------|------------------|------------------|---------------|-----------------|-------------|
| 1. 0歳 (15.0) | 2. 1歳 (44.3) | 3. 2歳 (35.3) | 4. 3歳 (19.8) | 5. 4歳 (5.6) | 6. 5歳 (3.8) |
| 7. 6歳(就学前) (1.7) | 8. 小学1～3年生 (3.3) | 9. 小学4～6年生 (0.2) | 10. 中学生 (0.2) | 11. 高校生以上 (0.0) | |

問9 これまでにお子さんの行動(きょうだい含む)で、ヒヤッとしたり危なかったこと(医療機関は受診しない程度)はありましたか。(○はいくつでも)

- | | | | |
|----------------------|-----------------------------|----------------------------|--------------------------|
| 1. 就寝時の窒息 (2.3) | 2. 食べ物やおもちゃなどでの窒息 (15.2) | 3. ボタン電池、医薬品などの製品の誤飲 (5.9) | 4. 熱湯や高温の製品によるやけど (15.0) |
| 5. 家庭内での転倒・転落 (51.3) | 6. 外出時の転倒・転落(自転車以外) (22.9) | 7. 自転車使用時の事故(転倒・転落等) (7.4) | 8. 交通事故(自転車以外) (6.0) |
| 9. 入浴時に溺れる (17.0) | 10. 海、川、プール、ため池などで溺れる (3.4) | 11. 刃物で切る (6.5) | 12. 手や指などを挟む (52.7) |
| 13. 尖った物が刺さる (4.0) | 14. その他:(具体的に (3.4)) | | |

問 10 子どもの事故に関する以下の a～c のクイズにお答えください。

a. 安全性に配慮された生活用製品を示すマークは1～4のうちどれでしょうか。(1つに○)

- | | | | | | | |
|--|--------|--|---------|--|--------|------------------|
| 1.  | (1. 6) | 2.  | (63. 1) | 3.  | (6. 2) | 4. わからない (28. 6) |
|--|--------|--|---------|--|--------|------------------|

b. チャイルドシートは、法令によって何歳までの使用が義務付けられているでしょうか。(1つに○)

- | | | | |
|----------------|-----------------|-----------------|-----------------|
| 1. 4歳未満 (5. 9) | 2. 6歳未満 (64. 4) | 3. 8歳未満 (24. 9) | 4. わからない (4. 5) |
|----------------|-----------------|-----------------|-----------------|

c. 小児救急電話相談の番号は以下のどれでしょうか。(1つに○)

- | | | | |
|------------------|-------------------|------------------|------------------|
| 1. # 7000 (2. 3) | 2. # 8000 (70. 8) | 3. # 9000 (6. 5) | 4. わからない (19. 9) |
|------------------|-------------------|------------------|------------------|

問 11 応急処置に関する以下の a～c のクイズにお答えください。

a. 幼児の意識がなく呼吸が停止している場合直ちにすべきことは何でしょうか。(1つに○)

- | | | | |
|-----------------|-----------------|----------------|------------------|
| 1. 胸骨圧迫 (33. 9) | 2. 人工呼吸 (37. 1) | 3. AED (14. 7) | 4. わからない (13. 8) |
|-----------------|-----------------|----------------|------------------|

b. 幼児の気道確保・人工呼吸の方法として正しいのは以下のどれでしょうか。(1つに○)

- | | |
|-------------------------|--------------------------|
| 1. 口と鼻を覆い息を吹き込む (24. 7) | 2. 鼻をつまみ口に息を吹き込む (50. 4) |
| 3. 幼児には行わないほうがよい (6. 4) | 4. わからない (18. 2) |

c. たばこ、ボタン電池を誤飲した場合の対処法は以下のどれでしょうか。(1つに○)

- | | |
|-----------------------------------|-----------------------------------|
| 1. 水や牛乳を飲ませ、吐かせてから至急病院へ行く (15. 7) | 2. 水や牛乳を飲ませ、吐かせないで至急病院へ行く (11. 7) |
| 3. 何も飲ませず、吐かせないで至急病院へ行く (51. 2) | 4. わからない (21. 0) |

問 12 応急手当方法について、以下の a～d の説明あるいは実技訓練を受けたことがありますか。

(それぞれ1つに○)

	説明のみある	実技訓練もある	ない
a) 心肺蘇生法	(17. 9)	(51. 3)	(30. 5)
b) AED	(20. 7)	(44. 7)	(34. 3)
c) 異物がのどにつまつたときの対処法	(26. 5)	(9. 6)	(63. 4)
d) 誤飲の対処法	(23. 4)	(5. 4)	(70. 7)

問13 子どもの事故の防止について、普段、以下a～eのことをどの程度負担に感じていますか。

(それぞれ1つに○)

	とても負担に感じる	負担に感じる	あまり負担に感じない	まったく負担に感じない
a) 気を付けなければならないことが多いこと	(12.9)	(31.9)	(44.0)	(11.0)
b) 事故防止のことをいつも気にしていること	(11.0)	(30.1)	(46.1)	(12.6)
c) 事故防止のために色々と手間がかかること	(9.4)	(29.3)	(48.5)	(12.6)
d) 事故防止のための用品を買う経済的なこと（ベビーゲート、チャイルドシートなど）	(15.0)	(31.5)	(38.2)	(15.1)
e) 安全性が保証された製品は価格が高いこと	(20.7)	(37.4)	(30.1)	(11.5)

問14 あなたの子育て環境は以下のa～fにどの程度あてはまりますか。(それぞれ1つに○)

	とてもあてはまる	あてはまる	あまりあてはまらない	まったくあてはまらない
a) 立ち話をするママ友・パパ友がいる	(17.8)	(33.3)	(32.7)	(16.1)
b) 自分の子より少し年上のお子さんを持つ親戚や友人と交流がある	(29.3)	(43.4)	(18.1)	(9.1)
c) 困ったときに送り迎えなどを頼める人がいる	(34.4)	(34.8)	(18.1)	(12.5)
d) 親子対象のイベントによく参加する	(11.6)	(28.8)	(42.7)	(16.3)
e) 子育て広場などによく出かける	(8.2)	(18.4)	(45.3)	(28.0)
f) 気軽に相談できる専門家がいる	(8.0)	(19.1)	(34.8)	(38.0)

問15 母親以外の大人だけで、お子さんの世話をすることが以下のa～fでどれくらいありますか。

(それぞれ1つに○)

	週3日以上	週に1～2日	月に1～2日	年に数日	ない
a) 子どもの送り迎えをする(保育園、習い事、塾など)	(25.7)	(16.6)	(15.3)	(17.8)	(24.4)
b) 家の中で世話をする	(29.7)	(23.0)	(19.9)	(16.1)	(10.9)
c) 子どもにご飯を食べさせる	(24.4)	(25.2)	(21.0)	(16.9)	(12.3)
d) 近くの店などに買い物に連れて行く	(11.0)	(28.8)	(30.4)	(15.3)	(14.2)
e) 公園など近所にある屋外で遊ばせる	(7.0)	(24.0)	(33.9)	(22.4)	(12.5)
f) 遠出して一緒に過ごしたり遊ばせたりする	(4.6)	(9.3)	(23.1)	(26.5)	(36.3)

問 16 あなたは、子どもの事故防止に関する情報を以下 a～j のどこから入手、または、見聞きしますか

	(1) ○はいくつで も ↓	(2) 最も役に 立つもの (1つに○) ↓
a) 新聞・テレビなどの報道	(75. 6)	(22. 8)
b) 友人・知人・家族	(63. 2)	(20. 2)
c) インターネットで検索して(SNS、ブログ、口コミなど)	(57. 5)	(23. 4)
d) 育児に関する書籍・雑誌	(31. 1)	(4. 2)
e) 産院・病院	(19. 6)	(2. 3)
f) 保育園・幼稚園・学校	(56. 0)	(11. 6)
g) 事業者(メーカーのウェブサイトや商品の説明書、お客様センターなど)	(6. 9)	(0. 5)
h) 行政(母子健康手帳、乳幼児健診時、広報誌、ポスター、ウェブサイトなど)	(32. 5)	(9. 1)
i) その他:(具体的に)	(0. 9)	(0. 8)
j) 子どもの安全に関する情報を見聞きすることはない	(1. 4)	(1. 4)

問 17 あなたは、消費者庁が発信している「子ども安全メール」、「子どもを事故から守る！ツイッター」のいずれかを知っていますか。(1つに○)

- | | |
|---------------------------|--------------------------|
| 1. 知っており、よく読んでいる (0. 6) | 2. 知っており、読んだことがある (2. 5) |
| 3. 知っているが、読んだことはない (8. 1) | 4. 知らない (88. 6) |

問 18 あなたが、子どもの事故防止のために社会全体でより一層取り組んで欲しいことは何ですか。

(○はいくつでも)

- | | |
|------------------------------------|-----------------------------|
| 1. 危険な事例に対する保護者への呼びかけや情報公開 (60. 2) | 3. 子どもの安全に配慮した製品開発 (36. 7) |
| 2. 行政による規制と安全基準の強化 (32. 4) | 4. 保育園・幼稚園・学校での安全教育 (54. 7) |
| 5. 地域での見守り活動 (44. 3) | 6. その他 (1. 5) :(具体的に) |

問 19 消費者庁が発行している「子どもの事故防止ハンドブック」をお持ちですか。(1つに○)

- | | |
|----------------------------|------------------------------|
| 1. 持っており、全部のページを読んだ (5. 3) | 2. 持っており、気になるところを読んだ (17. 7) |
| 3. 持っているが、よく読んでいない (13. 3) | 4. 持っていない (29. 5) |
| 5. ハンドブックを知らない (34. 1) | |



問 20 お子さんの健診のときに、事故防止の話を聞きましたか。(1つに○)

- | |
|-------------------------------------|
| 1. チェックリストを元に1対1で話を聞いた (14. 7) |
| 2. 1対1で話を聞いた(チェックリストは使わなかった) (9. 9) |
| 3. 1対1ではなく、グループで話を聞いた (10. 5) |
| 4. 特に話は聞かなかった (35. 5) |
| 5. 健診に付き添わなかつたので話を聞いていない (28. 2) |

※チェックリスト: 子ども安全・安心チェックリスト

問 21 このアンケートの対象年齢のお子さんについて、以下の a～c それぞれについてお答えください。

(1つに○／数字を記入)

a) 年齢（回答日現在）	1. 1歳 (29.2)	2. 2歳 (16.7)	3. 3歳 (53.5)
b) 性別	1. 男 (53.4)	2. 女 (46.0)	
c) 保育園・幼稚園に通っていますか	1. 毎日のように通っている (75.7)	2. たまに通っている (3.2)	3. 通っていない (20.5)

問 22 お子さんと同居しているご家族についてお聞きします。

a. 何人で住んでいますか。（お子さんも含めた全員の人数）

平均人数 4.2 人

b. どなたと一緒に住んでいますか。お子さんからみてあてはまる人を、全てお選びください。（○はいくつでも）

- | | | | |
|------------------------|----------------|-----------------|--------------|
| 1. 父親 (94.2) | 2. 母親 (97.2) | 3. きょうだい (67.1) | 4. 祖父 (8.9) |
| 5. 祖母 (13.6) | 6. おじ・おば (1.7) | 7. 曽祖父母 (3.3) | 8. いとこ (0.1) |
| 9. その他 (0.4) : (具体的に) | | | |

問 23 あなたご自身のことについてお答えください。

a. お住まいのある市町村名をお選びください。（1つに○）

- | | | | |
|---------------|---------------|---------------|------------------------|
| 1. 徳島市 (10.0) | 2. 鳴門市 (21.9) | 3. 阿南市 (27.1) | 4. 美馬市 (7.8) |
| 5. 松茂町 (5.2) | 6. 北島町 (6.1) | 7. 蓼住町 (21.5) | 8. その他 (0.2) : (具体的に) |

b. 調査対象のお子さんからみたあなたの続き柄をお選びください。（1つに○）

- | | | | | |
|-------------|-------------|-------------|-------------|-----------------------|
| 1. 父 (40.5) | 2. 母 (58.9) | 3. 祖父 (0.1) | 4. 祖母 (0.1) | 5. その他: (具体的に) (0.0) |
|-------------|-------------|-------------|-------------|-----------------------|

c. あなたのお子さんについて、一番上から順に性別と年齢<1月1日現在>を選んでください。

	性別 (1つに○)	年齢 (数字を記入)		性別 (1つに○)	年齢 (数字を記入)
1番目のお子さん	男 (53.4) 女 (46.4)	平均年齢 (4.7) 歳	5番目のお子さん	男 (0.5) 女 (0.0)	平均年齢 (2.8) 歳
2番目のお子さん	男 (38.8) 女 (31.4)	平均年齢 (2.9) 歳	6番目のお子さん	男 (0.1) 女 (0.0)	平均年齢 (7.0) 歳
3番目のお子さん	男 (9.5) 女 (9.7)	平均年齢 (2.3) 歳	7番目のお子さん	男 (0.1) 女 (0.0)	平均年齢 (1.0) 歳
4番目のお子さん	男 (0.6) 女 (1.4)	平均年齢 (2.6) 歳	8番目のお子さん	男 (0.0) 女 (0.0)	平均年齢 (0.0) 歳

d. c.における一番目のお子さんは、お母様が何歳のときに出産されましたか。(数字を記入)

平均年齢 29.3 歳

e. あなたの年齢 <1月1日現在>(数字を記入)

平均年齢 35.0 歳

f. あなたのお住まいは以下のどれに当たりますか。(1つに○)

- 1. 持家(一戸建て) (62.6)
- 2. 持家(マンションなどの集合住宅) (3.8)
- 3. 民間の借家(一戸建て、マンションなどの集合住宅) (26.6)
- 4. 給与住宅(社宅、公務員住宅) (3.4)
- 5. 公社などの賃貸住宅(都市再生機構(旧公団)、住宅供給公社、県営住宅など) (1.1)
- 6. 借間、下宿 (0.6)
- 7. 住込み、寄宿舎など (0.2)
- 8. その他 (1.0) : (具体的に)

g. あなたが最後に卒業された、または現在在学中の学校は、以下のどれに当たりますか。(1つに○)

- 1. 中学校 (3.0)
- 2. 高等学校 (23.5)
- 3. 専修学校、専門学校、各種学校など (15.6)
- 4. 短期大学(高専などを含む) (13.3)
- 5. 大学 (34.9)
- 6. 大学院 (8.9)
- 7. その他 (0.1) : (具体的に)

h. あなたの職業は以下のどれに当たりますか。なお、主なお仕事についてお選びください。(1つに○)

- 1. 会社員、公務員、団体職員(役員などを含む) (58.0)
- 2. パート、アルバイト、非常勤、嘱託、派遣など (17.5)
- 3. 自営業・自由業 (6.1)
- 4. 学生 (0.4)
- 5. 専業主婦・主夫 (12.9)
- 6. 無職 (0.3)
- 7. 育児休業中(会社員、公務員、団体職員) (2.4)
- 8. 育児休業中(パート、アルバイト、非常勤、嘱託、派遣など) (1.0)
- 9. その他 (0.5) : (具体的に)

i. 日中に、あなた一人でお子さんのお世話をする時間はどのくらいですか。1日当たりの平均的な時間をお答えください。(1つに○)

- 1. なし (5.6)
- 2. 2時間未満 (22.0)
- 3. 2時間以上～4時間未満 (17.3)
- 4. 4時間以上～6時間未満 (16.1)
- 5. 6時間以上～8時間未満 (7.9)
- 6. 8時間以上～10時間未満 (4.5)
- 7. 10時間以上 (14.5)
- 8. 日によって大きく違う (11.3)

問 24 あなたの配偶者についてお答えください。

a. あなたには、住居または生計を共にする配偶者がいますか。(1つに○)

- | | | |
|--------------|--------------------|--------------------------|
| 1. いる (95.7) | 2. いない (3.1) →問25へ | 3. どちらともいえない (0.5) →問25へ |
|--------------|--------------------|--------------------------|

問 24s1 問 24 で「1」を選んだ方にお聞きします。以下のb～dの配偶者についてお答えください。

b. 配偶者の現在の主なお仕事はなんですか。(1つに○)

- | | | |
|---------------------------------------|---------------------------------|------------------|
| 1. 会社員、公務員、団体職員(役員などを含む) (67.5) | 2. パート、アルバイト、非常勤、嘱託、派遣など (12.1) | |
| 3. 自営業・自由業 (7.5) | 4. 学生 (0.1) | 5. 専業主婦・主夫 (7.8) |
| 6. 無職 (1.9) | 7. 育児休業中(会社員、公務員、団体職員) (1.7) | |
| 8. 育児休業中(パート、アルバイト、非常勤、嘱託、派遣など) (0.7) | | |
| 9. その他 (0.2) : (具体的に) | | |

c. 配偶者がお子さんのお世話をする時間はどのくらいですか。1日当たりの平均的な時間をお答えください。

(1つに○)

- | | |
|-----------------------|-----------------------|
| 1. なし (3.3) | 2. 2時間未満 (23.7) |
| 3. 2時間以上～4時間未満 (21.5) | 4. 4時間以上～6時間未満 (13.7) |
| 5. 6時間以上～8時間未満 (6.9) | 6. 8時間以上～10時間未満 (3.1) |
| 7. 10時間以上 (13.7) | 8. 日によって大きく違う (13.5) |
| 9. わからない (0.3) | |

d. あなたと比べ配偶者は、子どもの事故防止に関する以下のa～cについてどうお考えだと思いますか。

(それぞれ1つに○)

	高い	やや高い	同じくらい	やや低い	低い
a) 事故を防ぎたいという意識	(40.7)	(16.6)	(29.0)	(9.7)	(3.4)
b) 起こりがちな事故やその対策についての理解	(33.1)	(16.4)	(28.8)	(15.2)	(6.0)
c) 事故を防ぐために子どもをサポートする力	(30.8)	(18.6)	(30.1)	(14.5)	(5.4)

問25 あなたの世帯全体(住居・生計を共にする家族)年収(税込みでボーナス等も含む)は、おおよそどのくらいですか。(1つに○)

- | | | |
|-----------------------|-----------------------|-----------------------|
| 1. ~199万円 (2.6) | 2. 200万円～399万円 (16.0) | 3. 400万円～599万円 (29.2) |
| 4. 600万円～799万円 (22.1) | 5. 800万円～999万円 (11.5) | 6. 1000万円以上～ (8.6) |
| 7. わからない (8.7) | | |

◎これで質問は終わりです。長時間ご協力いただきましてありがとうございました。◎

○ 4～6歳児保護者調査票（単純集計付き）

4歳～6歳のお子さんについて、お答えください。

(単位:%)

問1 あなたは最近、以下の a～d による事故がお子さんに起こるかもしれないと気にしていましたか。
(それぞれ1つに○)

	気にして いた	やや気にして いた	あまり 気にして いなかった	まったく気 していな かった	家ない／ あてはま ない
a) ライターやマッチでの火遊びによる事故	(11.8)	(15.3)	(23.4)	(20.7)	(29.0)
b) ベランダ・窓などからの転落	(18.9)	(27.4)	(26.1)	(18.7)	(8.9)
c) タンスなどの家具の転倒による下敷き	(13.1)	(23.4)	(37.3)	(18.9)	(7.3)
d) ドラム式洗濯機での閉じ込め事故	(7.5)	(9.7)	(12.7)	(13.7)	(56.4)

問2 あなたは最近、以下の a～iによる事故がお子さんに起こるかもしれないと気にしていましたか。
(それぞれ1つに○)

	気にして いた	やや気にして いた	あまり 気にして いなかった	まったく気 していな かった	家ない／ あてはま ない
a) 遊具からの転落(すべり台、ジャングルジム、ブランコなど)	(34.7)	(41.9)	(18.9)	(3.3)	(1.2)
b) 子どもが運転する自転車の事故	(36.3)	(29.9)	(15.6)	(4.6)	(13.5)
c) ペダルなし二輪遊具、キックスケーター等での転倒事故	(20.1)	(23.0)	(22.0)	(5.2)	(29.7)
d) 自転車に乗せた子どもの足が後輪に巻き込まれる、スクーター外傷	(9.8)	(12.2)	(21.0)	(13.3)	(43.6)
e) チャイルドシートを外すことによる事故	(28.6)	(28.2)	(25.7)	(10.6)	(6.9)
f) 海や川やプールでの事故	(40.3)	(26.3)	(18.1)	(6.9)	(8.3)
g) ため池、排水溝、浄化槽での事故	(27.8)	(23.6)	(26.1)	(13.5)	(9.1)
h) 道路上での事故(飛び出しなど)	(70.3)	(23.0)	(4.6)	(1.2)	(1.0)
i) 機械式立体駐車場での挟まれ事故	(10.2)	(12.9)	(21.4)	(14.9)	(40.5)

問3 あなたは現在、以下の a～e のような対策を行っていますか。(それぞれ1つに○)

	行っている	たまに行っ ている	あまり行つ ていない	まったく行つ ていない	家ない／ あてはま ない
a) ライターやマッチは子どもの目に触れないところに置く	(60.6)	(8.5)	(10.0)	(2.5)	(18.3)
b) 子どもだけで2階以上のベランダに出さないようにする	(53.3)	(10.8)	(14.9)	(6.2)	(14.9)
c) ベランダにプランターや椅子など踏み台になるものを置かない	(57.3)	(7.5)	(11.6)	(6.2)	(17.4)
d) 窓の近くにベッドやソファなど踏み台になるものを置かない	(40.5)	(10.0)	(26.8)	(12.0)	(10.6)
e) タンスなどの家具を固定したり、引き出しや開き扉にストップバーを付ける	(19.5)	(13.7)	(32.2)	(28.6)	(6.0)

問4 あなたは現在、以下のa~iのような対策を行っていますか。(それぞれ1つに○)

	行っている	たまに行っている	あまり行っていない	まったく行っていない	家はない/あてはまらない
a) 海、川、プールで遊ぶときに少しでも子どもから目を離さない	(82.0)	(11.0)	(3.3)	(1.0)	(2.7)
b) 川で遊ぶときはライフジャケットを着用させる(川遊びなどをするが、ライフジャケットがない場合は4を選択)	(27.4)	(6.4)	(6.6)	(27.4)	(32.2)
c) ため池、排水溝など水のある場所で子どもが遊ばないように注意する	(64.3)	(15.4)	(7.9)	(4.1)	(8.3)
d) 遊具で遊ぶときは大人が付き添い目を離さないように注意する	(51.4)	(35.9)	(11.0)	(0.8)	(1.0)
e) 公園の遊具で遊ぶときはマフラーや洋服のひもなど、首にからまりそうなものを身に付けさせない	(57.3)	(24.7)	(15.3)	(1.2)	(1.5)
f) 道路でペダルなし自転車、キックスケーターを使わせない	(38.8)	(14.1)	(14.5)	(7.9)	(24.7)
g) 自転車や車輪付きの遊具を使うときにヘルメットを着用させる(自転車はあるが、ヘルメットがない場合は4を選択)	(57.5)	(15.1)	(7.7)	(9.3)	(10.4)
h) 車に乗せるときチャイルドシートを使用する	(62.2)	(14.7)	(11.4)	(8.5)	(3.3)
i) 道路や駐車場などでは遊ばせない	(52.7)	(24.9)	(17.6)	(4.1)	(0.8)

問5 お子さんの事故に対する理解についてお聞きします。以下にあげる危険のうちお子さんが理解しているものはどれですか。(○はいくつでも)

1. ベランダなどの高いところは落ちる危険があること (72.8)
2. 公園の遊具はルールを守らないと危険なこと (68.9)
3. 道路や駐車場で事故が多いこと (84.9)
4. 海や川など水辺では溺れる危険があること (80.7)
5. タンスなどの家具が転倒する危険があること (23.7)
6. ライターやマッチでの火遊びは、やけどや火事の危険があること (67.6)
7. 刃物は正しく使わないと怪我をすること (86.5)

問5s1 以下にあげる危険について、お子さんに理解させたいものはどれですか。(○は3つまで)

1. ベランダなどの高いところは落ちる危険があること (33.2)
2. 公園の遊具はルールを守らないと危険なこと (31.5)
3. 道路や駐車場で事故が多いこと (76.4)
4. 海や川など水辺では溺れる危険があること (67.2)
5. タンスなどの家具が転倒する危険があること (13.5)
6. ライターやマッチでの火遊びは、やけどや火事の危険があること (43.8)
7. 刃物は正しく使わないと怪我をすること (24.3)

問6 子どもの事故防止に関する教材について、どのような教材であれば親子で使いやすいと思いますか。

(○はいくつでも)

- | | | |
|-------------------------|----------------------------|-----------------------|
| 1.インターネット上の動画
(40.7) | 2.DVD
(49.4) | 3.絵本
(73.0) |
| 4.漫画
(18.7) | 5.ゲーム(すごろく・かるた等)
(34.2) | 6.その他:(具体的に
(1.5)) |

問7 これまでにお子さん(きょうだいを含む)の日常生活のけがや事故など(病気ではなく)で医療機関を受診したことがありますか。(1つに○)

- | | | | |
|------------------|------|-------------------|-------------------|
| 1. 1度もない (31.5) | →問8へ | 2. 1度だけあった (32.0) | 3. 2~3回あった (30.5) |
| 4. 4~5回あった (4.6) | | 5. 6回以上あった (1.2) | |

問7s1 問7で「2~5」を選んだ方にお聞きします。どのような事故でしたか。(○はいくつでも)

- | | | | |
|----------------------|-----------------------------|-----------------------------|--------------------------|
| 1. 就寝時の窒息 (0.0) | 2. 食べ物やおもちゃなどの窒息 (1.7) | 3. ボタン電池、医薬品などの製品の誤飲 (1.7) | 4. 熱湯や高温の製品によるやけど (12.4) |
| 5. 家庭内での転倒・転落 (42.7) | 6. 外出時の転倒・転落(自転車以外) (28.8) | 7. 自転車使用時の事故(転倒・転落など) (6.8) | 8. 交通事故(自転車以外) (3.4) |
| 9. 入浴時に溺れる (0.0) | 10. 海、川、プール、ため池などで溺れる (0.0) | 11. 刃物で切る (2.3) | 12. 手や指などを挟む (15.5) |
| 13. 尖った物が刺さる (4.5) | 14. その他:(具体的に (19.5)) | | |

問7s2 問7で「2~5」を選んだ方にお聞きします。お子さんが何歳のときでしたか。(○はいくつでも)

- | | | | | | |
|------------------|-------------------|------------------|---------------|-----------------|--------------|
| 1. 0歳 (7.9) | 2. 1歳 (22.0) | 3. 2歳 (31.6) | 4. 3歳 (32.2) | 5. 4歳 (22.9) | 6. 5歳 (11.6) |
| 7. 6歳(就学前) (4.8) | 8. 小学1~3年生 (10.2) | 9. 小学4~6年生 (0.6) | 10. 中学生 (0.6) | 11. 高校生以上 (0.0) | |

問8 これまでにお子さんの行動(きょうだい含む)で、ヒヤッとしたり危なかったこと(医療機関は受診しない程度)はありましたか。(○はいくつでも)

- | | | | |
|----------------------|-----------------------------|-----------------------------|--------------------------|
| 1. 就寝時の窒息 (1.5) | 2. 食べ物やおもちゃなどの窒息 (13.3) | 3. ボタン電池、医薬品などの製品の誤飲 (6.4) | 4. 熱湯や高温の製品によるやけど (19.1) |
| 5. 家庭内での転倒・転落 (43.6) | 6. 外出時の転倒・転落(自転車以外) (22.2) | 7. 自転車使用時の事故(転倒・転落等) (15.6) | 8. 交通事故(自転車以外) (10.8) |
| 9. 入浴時に溺れる (12.9) | 10. 海、川、プール、ため池などで溺れる (4.1) | 11. 刃物で切る (10.8) | 12. 手や指などを挟む (49.4) |
| 13. 尖った物が刺さる (6.6) | 14. その他:(具体的に (3.3)) | | |

問9 子どもの事故に関する以下の a~c のクイズにお答えください。

a. 安全性に配慮された生活用製品を示すマークは1~4のうちどれでしょうか。(1つに○)

- | | | | | | | |
|--|-------|--|--------|--|-------|-----------------|
| 1.  | (2.7) | 2.  | (67.6) | 3.  | (3.1) | 4. わからない (26.6) |
|--|-------|--|--------|--|-------|-----------------|

b. チャイルドシートは、法令によって何歳までの使用が義務付けられているでしょうか。(1つに○)

- | | | | |
|---------------|----------------|----------------|----------------|
| 1. 4歳未満 (4.6) | 2. 6歳未満 (68.7) | 3. 8歳未満 (22.8) | 4. わからない (3.9) |
|---------------|----------------|----------------|----------------|

c. 小児救急電話相談の番号は以下のどれでしょうか。(1つに○)

- | | | | |
|----------------|-----------------|----------------|-----------------|
| 1. #7000 (2.1) | 2. #8000 (65.1) | 3. #9000 (8.1) | 4. わからない (24.7) |
|----------------|-----------------|----------------|-----------------|

問10 応急処置に関する以下の a~c のクイズにお答えください。

a. 幼児の意識がなく呼吸が停止している場合直ちにすべきことは何でしょうか。(1つに○)

- | | | | |
|----------------|----------------|---------------|-----------------|
| 1. 胸骨圧迫 (42.1) | 2. 人工呼吸 (34.9) | 3. AED (12.9) | 4. わからない (10.0) |
|----------------|----------------|---------------|-----------------|

b. 幼児の気道確保・人工呼吸の方法として正しいのは以下のどれでしょうか。(1つに○)

- | | |
|------------------------|-------------------------|
| 1. 口と鼻を覆い息を吹き込む (25.1) | 2. 鼻をつまみ口に息を吹き込む (58.9) |
| 3. 幼児には行わないほうがよい (5.6) | 4. わからない (10.4) |

c. たばこ、ボタン電池を誤飲した場合の対処法は以下のどれでしょうか。(1つに○)

- | | |
|----------------------------------|----------------------------------|
| 1. 水や牛乳を飲ませ、吐かせてから至急病院へ行く (15.3) | 2. 水や牛乳を飲ませ、吐かせないで至急病院へ行く (11.8) |
| 3. 何も飲ませず、吐かせないで至急病院へ行く (50.0) | 4. わからない (23.0) |

問 11 応急手当方法について、以下の a～d の説明あるいは実技訓練を受けたことがありますか。

(それぞれ1つに○)

	説明のみある	実技訓練もある	ない
a) 心肺蘇生法	(17.2)	(54.6)	(28.2)
b) AED	(20.3)	(46.3)	(33.4)
c) 異物がのどにつまつたときの対処法	(32.4)	(10.6)	(56.9)
d) 誤飲の対処法	(24.9)	(7.3)	(67.8)

問 12 子どもの事故の防止について、普段、以下 a～e のことをどの程度負担に感じていますか。

(それぞれ1つに○)

	とても負担に感じる	負担に感じる	あまり負担に感じない	まったく負担に感じない
a) 気を付けなければならないことが多いこと	(9.5)	(35.5)	(43.6)	(11.4)
b) 事故防止のことをいつも気にしていること	(7.9)	(33.6)	(46.5)	(12.0)
c) 事故防止のために色々と手間がかかること	(6.6)	(30.7)	(50.0)	(12.7)
d) 事故防止のための用品を買う経済的なこと(ベビーゲート、チャイルドシートなど)	(11.4)	(33.0)	(41.3)	(14.3)
e) 安全性が保証された製品は価格が高いこと	(18.0)	(38.8)	(36.3)	(6.9)

問 13 あなたの子育て環境は以下の a～f にどの程度あてはまりますか。(それぞれ1つに○)

	とてもあてはまる	あてはまる	あまりあてはまらない	まったくあてはまらない
a) 立ち話をするママ友・パパ友がいる	(20.1)	(38.6)	(29.0)	(12.4)
b) 自分の子より少し年上のお子さんを持つ親戚や友人と交流がある	(24.7)	(43.6)	(24.1)	(7.5)
c) 困ったときに送り迎えなどを頼める人がいる	(32.6)	(35.5)	(18.1)	(13.7)
d) 親子対象のイベントによく参加する	(12.2)	(33.2)	(40.5)	(14.1)
e) 子育て広場などによく出かける	(6.2)	(20.1)	(46.9)	(26.6)
f) 気軽に相談できる専門家がいる	(8.3)	(15.1)	(37.3)	(39.4)

問 14 母親以外の大人だけで、お子さんの世話をすることが以下の a～f でどれくらいありますか。

(それぞれ1つに○)

	週3日以上	週に1～2日	月に1～2日	年に数日	ない
a) 子どもの送り迎えをする(保育園、習い事、塾など)	(26.1)	(21.2)	(16.4)	(19.9)	(16.4)
b) 家の中で世話をする	(28.4)	(23.6)	(21.2)	(17.0)	(9.8)
c) 子どもにご飯を食べさせる	(20.3)	(22.8)	(23.6)	(21.4)	(12.0)
d) 近くの店などに買い物に連れて行く	(9.1)	(29.0)	(34.4)	(18.3)	(9.3)
e) 公園など近所にある屋外で遊ばせる	(5.2)	(22.8)	(37.3)	(23.6)	(11.2)
f) 遠出して一緒に過ごしたり遊ばせたりする	(3.3)	(7.1)	(21.8)	(35.5)	(32.2)

問 15 あなたは、子どもの事故防止に関する情報を以下 a～j のどこから入手、または、見聞きしますか

	(1) ○はいくつで も	(2) 最も役に 立つもの (1つに○)
	↓	↓
a) 新聞・テレビなどの報道	(73.7)	(33.0)
b) 友人・知人・家族	(53.3)	(15.4)
c) インターネットで検索して(SNS、ブログ、口コミなど)	(45.0)	(16.4)
d) 育児に関する書籍・雑誌	(24.7)	(4.4)
e) 産院・病院	(13.9)	(1.5)
f) 保育園・幼稚園・学校	(63.7)	(20.8)
g) 事業者(メーカーのウェブサイトや商品の説明書、お客様センターなど)	(5.0)	(0.2)
h) 行政(母子健康手帳、乳幼児健診時、広報誌、ポスター、ウェブサイトなど)	(23.9)	(5.2)
i) その他:(具体的に)	(0.4)	(0.4)
j) 子どもの安全に関する情報を見聞きすることはない	(2.3)	(2.3)

問 16 あなたは、消費者庁が発信している「子ども安全メール」、「子どもを事故から守る！ツイッター」のいずれかを知っていますか。(1つに○)

- | | |
|--------------------------|-------------------------|
| 1. 知っており、よく読んでいる (0.6) | 2. 知っており、読んだことがある (2.7) |
| 3. 知っているが、読んだことはない (8.1) | 4. 知らない (88.6) |

問 17 あなたが、子どもの事故防止のために社会全体でより一層取り組んで欲しいことは何ですか。

(○はいくつでも)

- | | |
|-----------------------------------|---------------------------|
| 1. 危険な事例に対する保護者への呼びかけや情報公開 (64.7) | 3. 子どもの安全に配慮した製品開発 (36.7) |
| 2. 行政による規制と安全基準の強化 (31.7) | 5. 地域での見守り活動 (49.4) |
| 4. 保育園・幼稚園・学校での安全教育 (70.1) | |
| 6. その他 (1.2) :(具体的に) | |

問 18 消費者庁が発行している「子どもの事故防止ハンドブック」をお持ちですか。(1つに○)

- | | |
|---------------------------|-----------------------------|
| 1. 持っており、全部のページを読んだ (5.8) | 2. 持っており、気になるところを読んだ (11.2) |
| 3. 持っているが、よく読んでいない (8.3) | 4. 持っていない (33.0) |
| 5. ハンドブックを知らない (41.7) | |



問 19 このアンケートの対象年齢のお子さんについて、以下の a～c それぞれについてお答えください。

(1つに○／数字を記入)

a) 年齢 (回答日現在)	1. 4歳 (10.2)	2. 5歳 (47.5)	3. 6歳 (42.3)
b) 性別	1. 男 (53.7)	2. 女 (46.3)	
c) 保育園・幼稚園に通って いますか	1. 毎日のように通っている (99.8)	2. たまに通っている (0.2)	
	3. 通っていない (0.0)		

問 20 お子さんと同居しているご家族についてお聞きします。

a. 何人で住んでいますか。(お子さんも含めた全員の人数)

平均人数 4.3 人

b. どなたと一緒に住んでいますか。お子さんからみてあてはまる人を、全てお選びください。(○はいくつでも)

- | | | | |
|------------------------|----------------|-----------------|--------------|
| 1. 父親 (92.5) | 2. 母親 (97.5) | 3. きょうだい (77.2) | 4. 祖父 (7.7) |
| 5. 祖母 (10.4) | 6. おじ・おば (1.5) | 7. 曾祖父母 (2.5) | 8. いとこ (0.0) |
| 9. その他 (0.0) : (具体的に) | | | |

問 21 あなたご自身のことについてお答えください。

a. お住まいのある市町村名をお選びください。(1つに○)

- | | | | |
|---------------|---------------|---------------|------------------------|
| 1. 徳島市 (15.6) | 2. 鳴門市 (15.6) | 3. 阿南市 (13.5) | 4. 美馬市 (9.1) |
| 5. 松茂町 (14.7) | 6. 北島町 (16.4) | 7. 蓼住町 (14.9) | 8. その他 (0.2) : (具体的に) |

b. 調査対象のお子さんからみたあなたの続き柄をお選びください。(1つに○)

- | | | | | |
|-------------|-------------|-------------|-------------|-----------------|
| 1. 父 (35.9) | 2. 母 (63.9) | 3. 祖父 (0.0) | 4. 祖母 (0.2) | 5. その他: (具体的に) |
|-------------|-------------|-------------|-------------|-----------------|

c. あなたのお子さんについて、一番上から順に性別と年齢<1月1日現在>を選んでください。

	性別 (1つに○)	年齢 (数字を記入)		性別 (1つに○)	年齢 (数字を記入)
1番目のお子さん	男 (52.9) 女 (46.9)	平均年齢 (7.45) 歳	5番目のお子さん	男 (1.0) 女 (0.6)	平均年齢 (1.25) 歳
2番目のお子さん	男 (42.9) 女 (39.4)	平均年齢 (4.84) 歳	6番目のお子さん	男 (0.0) 女 (0.0)	平均年齢 (0.0) 歳
3番目のお子さん	男 (13.1) 女 (15.1)	平均年齢 (3.86) 歳	7番目のお子さん	男 (0.0) 女 (0.0)	平均年齢 (0.0) 歳
4番目のお子さん	男 (1.7) 女 (3.7)	平均年齢 (3.14) 歳	8番目のお子さん	男 (0.0) 女 (0.0)	平均年齢 (0.0) 歳

d. c.における一番目のお子さんは、お母様が何歳のときに出産されましたか。(数字を記入)

平均年齢 29.4 歳

e. あなたの年齢 <1月1日現在>(数字を記入)

平均年齢 37.6 歳

f. あなたのお住まいは以下のどれに当たりますか。(1つに○)

- | | | |
|-------------------------|---|------------------------------------|
| 1. 持家(一戸建て) (67.2) | 2. 持家(マンションなどの集合住宅) (4.2) | 3. 民間の借家(一戸建て、マンションなどの集合住宅) (24.7) |
| 4. 給与住宅(社宅、公務員住宅) (2.7) | 5. 公社などの賃貸住宅(都市再生機構(旧公団)、住宅供給公社、県営住宅など) (0.6) | 6. 借間、下宿 (0.2) |
| 7. 住込み、寄宿舎など (0.0) | 8. その他 (0.4) : (具体的に) | |

g. あなたが最後に卒業された、または現在在学中の学校は、以下のどれに当たりますか。(1つに○)

- | | | |
|-------------------------|----------------|----------------------------|
| 1. 中学校 (2.5) | 2. 高等学校 (27.0) | 3. 専修学校、専門学校、各種学校など (12.7) |
| 4. 短期大学(高専などを含む) (13.9) | 5. 大学 (34.9) | 6. 大学院 (8.3) |
| 7. その他 (0.4) : (具体的に) | | |

あなたの職業は以下のどれに当たりますか。なお、主なお仕事についてお選びください。（1つに○）

- | | | | | |
|----------------------------------|----------------------------------|--|-------------------------|--------------------|
| 1. 会社員、公務員、団体職員(役員などを含む) (54. 1) | 2. パート、アルバイト、非常勤、嘱託、派遣など (19. 3) | 3. 自営業・自由業 (4. 1) | 4. 学生 (0. 2) | 5. 専業主婦・主夫 (17. 0) |
| 6. 無職 (1. 0) | 7. 育児休業中(会社員、公務員、団体職員) (2. 5) | 8. 育児休業中(パート、アルバイト、非常勤、嘱託、派遣など) (1. 7) | 9. その他 (0. 2) : (具体的に) | |

j. 日中に、あなた一人でお子さんのお世話をする時間はどのくらいですか。1日当たりの平均的な時間をお答えください。（1つに○）

- | | |
|------------------------|------------------------|
| 1. なし (4. 4) | 2. 2時間未満 (23. 0) |
| 3. 2時間以上～4時間未満 (15. 6) | 4. 4時間以上～6時間未満 (16. 2) |
| 5. 6時間以上～8時間未満 (10. 8) | 6. 8時間以上～10時間未満 (6. 6) |
| 7. 10時間以上 (11. 6) | 8. 日によって大きく違う (11. 6) |

問 22 あなたの配偶者についてお答えください。

a. あなたには、住居または生計を共にする配偶者がいますか。（1つに○）

- | | | |
|---------------|---------------------|---------------------------|
| 1. いる (95. 2) | 2. いない (4. 6) →問23へ | 3. どちらともいえない (0. 2) →問23へ |
|---------------|---------------------|---------------------------|

問 22s1 問 22 で「1」を選んだ方にお聞きします。以下のb～dの配偶者についてお答えください。

b. 配偶者の現在の主なお仕事はなんですか。（1つに○）

- | | | |
|--|----------------------------------|--------------------|
| 1. 会社員、公務員、団体職員(役員などを含む) (68. 2) | 2. パート、アルバイト、非常勤、嘱託、派遣など (11. 0) | |
| 3. 自営業・自由業 (6. 5) | 4. 学生 (0. 2) | 5. 専業主婦・主夫 (11. 0) |
| 6. 無職 (1. 4) | 7. 育児休業中(会社員、公務員、団体職員) (0. 8) | |
| 8. 育児休業中(パート、アルバイト、非常勤、嘱託、派遣など) (0. 6) | 9. その他 (0. 4) : (具体的に) | |

c. 配偶者がお子さんのお世話をする時間はどのくらいですか。1日当たりの平均的な時間をお答えください。

（1つに○）

- | | |
|------------------------|------------------------|
| 1. なし (4. 9) | 2. 2時間未満 (27. 0) |
| 3. 2時間以上～4時間未満 (21. 1) | 4. 4時間以上～6時間未満 (14. 2) |
| 5. 6時間以上～8時間未満 (5. 3) | 6. 8時間以上～10時間未満 (4. 7) |
| 7. 10時間以上 (9. 9) | 8. 日によって大きく違う (12. 2) |
| 9. わからない (0. 8) | |

d. あなたと比べ配偶者は、子どもの事故防止に関する以下のa～cについてどうお考えだと思います。

（それぞれ1つに○）

	高い	やや高い	同じくらい	やや低い	低い
a) 事故を防ぎたいという意識	(33. 5)	(15. 8)	(35. 3)	(11. 6)	(3. 9)
b) 起こりがちな事故やその対策についての理解	(25. 8)	(20. 7)	(28. 8)	(18. 7)	(6. 1)
c) 事故を防ぐために子どもをサポートする力	(24. 9)	(19. 7)	(31. 6)	(17. 6)	(6. 1)

問23 あなたの世帯全体(住居・生計を共にする家族)年収(税込みでボーナス等も含む)は、およそどのくらいですか。（1つに○）

- | | | |
|------------------------|------------------------|------------------------|
| 1. ~199万円 (2. 5) | 2. 200万円～399万円 (14. 5) | 3. 400万円～599万円 (28. 4) |
| 4. 600万円～799万円 (25. 7) | 5. 800万円～999万円 (11. 2) | 6. 1000万円以上～ (9. 3) |
| 7. わからない (7. 9) | | |

◎これで質問は終わりです。長時間ご協力いただきましてありがとうございました。◎

○出産予定夫婦調査票（単純集計付き）

(単位: %)

問1 はじめに、現在妊娠中のお子さんとご家族についてお聞きします。

a. お子さんからみたあなたの続柄をお選びください。(1つに○)

- | | | |
|-------------|-------------|------------------------|
| 1. 父 (45.2) | 2. 母 (54.8) | 3. その他 (0.0) : (具体的に) |
|-------------|-------------|------------------------|

b. 現在妊娠中のお子さんは、初めてのお子さん(第一子)ですか。(1つに○)

- | | |
|--------------|---------------|
| 1. はい (56.0) | 2. いいえ (44.0) |
|--------------|---------------|

【b.で「いいえ」を選択した方は、c. d.をお答えください。「はい」の方はe.へ】

c. 現在いるお子さんについて、一番上から順に性別と年齢<回答日現在>を選んでください。

	性別 (1つに○)	年齢 (数字を記入)		性別 (1つに○)	年齢 (数字を記入)
1番目のお子さん	男 (56.8) 女 (43.2)	平均年齢 (4.4) 歳	5番目のお子さん	男 (0.0) 女 (0.0)	平均年齢 (0.0) 歳
2番目のお子さん	男 (27.0) 女 (10.8)	平均年齢 (3.6) 歳	6番目のお子さん	男 (0.0) 女 (0.0)	平均年齢 (0.0) 歳
3番目のお子さん	男 (0.0) 女 (0.0)	平均年齢 (0.0) 歳	7番目のお子さん	男 (0.0) 女 (0.0)	平均年齢 (0.0) 歳
4番目のお子さん	男 (0.0) 女 (0.0)	平均年齢 (0.0) 歳	8番目のお子さん	男 (0.0) 女 (0.0)	平均年齢 (0.0) 歳

d. c.における一番目のお子さんは、お母様が何歳のときに出産されましたか。(数字を記入)

平均年齢 26.8 歳

【全員の方がお答えください】

e. あなたの年齢 <回答日現在>(数字を記入)

平均年齢 32.8 歳

f. 出産予定月(数字を記入)

2018年 - 月

0歳のお子さん(乳児と呼びます)に関する事柄について、お答えください。

問2 あなたは、以下のa~fによる事故が乳児に起こりやすいことを知っていましたか。

(それぞれ1つに○)

	よく 知っていた	詳しくは 知らなかつた	知らなかつた
a) 柔らかい敷き布団や枕、掛け布団、ぬいぐるみによる窒息	(53.6)	(31.0)	(15.5)
b) ベッドと壁との隙間や家族の身体による圧迫による窒息	(53.6)	(32.1)	(14.3)
c) 母乳・ミルクの吐き戻しや食べ物がのどにつまることによる窒息	(57.1)	(32.1)	(10.7)
d) おもちゃなど小さな物がのどにつまることによる窒息	(82.1)	(16.7)	(1.2)
e) ボタン電池・吸水ボール・磁石の誤飲	(81.0)	(17.9)	(1.2)
f) 医薬品・洗剤・化粧品・お酒・たばこの誤飲	(81.0)	(19.0)	(0.0)

問3 あなたは、以下のa～fによる事故が乳児に起こりやすいことを知っていましたか。(それぞれ1つに○)

	よく 知っていた	詳しくは 知らなかつた	知らなかつた
a) お茶、カップ麺、ポット、電気ケトルなどの熱湯によるやけど	(72. 6)	(26. 2)	(1. 2)
b) 炊飯器、加湿器などの蒸気によるやけど	(53. 6)	(32. 1)	(14. 3)
c) フライパン、ガスコンロ、アイロン、暖房器具など高温なものへの接触によるやけど	(84. 5)	(15. 5)	(0. 0)
d) ベッド、ソファからの転落	(79. 8)	(19. 0)	(1. 2)
e) 抱っこひも使用時の転落	(51. 2)	(33. 3)	(15. 5)
f) 入浴時の溺水	(71. 4)	(26. 2)	(2. 4)

問4 あなたは、乳児には以下のa～gのような対策が必要だということを知っていましたか。

(それぞれ1つに○)

	よく 知っていた	詳しくは 知らなかつた	知らなかつた
a) ベビーベッドに寝かせる	(58. 3)	(36. 9)	(4. 8)
b) 敷き布団やマットレスは硬めのものを使う	(51. 2)	(23. 8)	(25. 0)
c) 掛け布団やタオルなどが顔にかぶらないようする	(77. 4)	(15. 5)	(7. 1)
d) 寝室に子どもが挟まれるような隙間を作らない	(58. 3)	(31. 0)	(10. 7)
e) 授乳のあとにげっぷをさせてから寝かせる	(77. 4)	(15. 5)	(7. 1)
f) ボタン電池、たばこ、医薬品などを子どもの手が届かないところに保管する	(89. 3)	(10. 7)	(0. 0)
g) おもちゃを購入するとき、対象年齢のあつた商品を選ぶ	(67. 9)	(29. 8)	(2. 4)

問5 あなたは、乳児には以下のa～gのような対策が必要だということを知っていましたか。

(それぞれ1つに○)

	よく 知っていた	詳しくは 知らなかつた	知らなかつた
a) 高温の飲み物やポットは子どもの手に届かないところに置く	(97. 6)	(2. 4)	(0. 0)
b) 蒸気が出る炊飯器や加湿器は子どもが触れない場所に置く	(79. 8)	(16. 7)	(3. 6)
c) 熱いフライパンや鍋、アイロン、暖房器具などを触れない場所に置く	(92. 9)	(7. 1)	(0. 0)
d) ベッド・ソファなどの高さのある場所では、子どもから目を離さない	(84. 5)	(15. 5)	(0. 0)
e) 抱っこひもから転落しないよう、かがむときには手で押さえる	(53. 6)	(36. 9)	(9. 5)
f) 子どもが浴室に入っているときに少しでも目を離さない	(89. 3)	(9. 5)	(1. 2)
g) 車に乗せるときチャイルドシートを使用する	(95. 2)	(4. 8)	(0. 0)

問6 子どもの事故に関する以下のa～dのクイズにお答えください。

a. 安全性に配慮された生活用製品を示すマークは1～4のうちどれでしょうか。(1つに○)



(2. 4)



(39. 3)



7. 1)

4. わからない (50. 0)

b. チャイルドシートは、法令によって何歳までの使用が義務付けられているでしょうか。(1つに○)

1. 4歳未満 (11. 9)

2. 6歳未満 (53. 6)

3. 8歳未満 (17. 9)

4. わからない (16. 7)

c. 小児救急電話相談の番号は以下のどれでしょうか。(1つに○)

1. # 7000 (3. 6)

2. # 8000 (36. 9)

3. # 9000 (0. 0)

4. わからない (59. 5)

d. ハチミツを1歳未満のお子さんが食べてよいでしょうか。(1つに○)

1. そのまま食べられる (0. 0)

2. 加熱すれば食べられる (2. 4)

3. 食べられない (88. 1)

4. わからない (9. 5)

問7 応急処置に関する以下のa～dのクイズにお答えください。

a. 乳児の意識がなく呼吸が停止している場合直ちにすべきことは何でしょうか。(1つに○)

1. 胸骨圧迫 (44. 0)

2. 人工呼吸 (27. 4)

3. AED (3. 6)

4. わからない (25. 0)

b. 乳児の気道確保・人工呼吸の方法として正しいのは以下のどれでしょうか。(1つに○)

1. 口と鼻を覆い息を吹き込む (25. 0)

2. 鼻をつまみ口に息を吹き込む (26. 2)

3. 幼児には行わないほうがよい (14. 3)

4. わからない (34. 5)

c. 0歳のお子さんが異物を飲み込みのどにつまつたときの除去方法で適切なのは以下のどれでしょうか。

(1つに○)

1. 背部叩打法(はいぶこうだほう)
(73. 8)



2. 背部叩打法変法
(6. 0)



3. 腹部突き上げ法
(0. 0)



4. わからない
(20. 2)

d. たばこ、ボタン電池を誤飲した場合の対処法は以下のどれでしょうか。(1つに○)

1. 水や牛乳を飲ませ、吐かせてから至急病院へ行く
(13. 1)

2. 水や牛乳を飲ませ、吐かせないで至急病院へ行く
(9. 5)

3. 何も飲ませず、吐かせないで至急病院へ行く
(50. 0)

4. わからない
(27. 4)

問8 応急手当方法について、以下のa～dの説明あるいは実技訓練を受けたことがありますか。

(それぞれ1つに○)

	説明のみある	実技訓練もある	ない
a) 心肺蘇生法	(10. 7)	(57. 1)	(32. 1)
b) AED	(16. 7)	(50. 0)	(33. 3)
c) 異物がのどにつまつたときの対処法	(13. 1)	(14. 3)	(72. 6)
d) 誤飲の対処法	(14. 3)	(10. 7)	(75. 0)

問9 あなたは、子どもの事故防止に関する情報を以下 a～j のどこから入手、または、見聞きしますか

	(1) <u>○はいくつで も</u> ↓	(2) 最も役に立つもの (1つに○) ↓
a) 新聞・テレビなどの報道	(77.4)	(17.9)
b) 友人・知人・家族	(75.0)	(10.7)
c) インターネットで検索して(SNS、ブログ、口コミなど)	(73.8)	(14.3)
d) 育児に関する書籍・雑誌	(56.0)	(11.9)
e) 産院・病院	(54.8)	(21.4)
f) 保育園・幼稚園・学校	(32.1)	(3.6)
g) 事業者(メーカーのウェブサイトや商品の説明書、お客様センターなど)	(14.3)	(0.0)
h) 行政(母子健康手帳、乳幼児健診時、広報誌、ポスター、ウェブサイトなど)	(41.7)	(15.5)
i) その他:(具体的に)	(1.2)	(1.2)
j) 子どもの安全に関する情報を見聞きすることはない	(0.0)	(0.0)

問10 あなたは、消費者庁が発信している「子ども安全メール」、「子どもを事故から守る！ツイッター」のいずれかを知っていますか。(1つに○)

- | | |
|--------------------------|-------------------------|
| 1. 知っており、よく読んでいる (0.0) | 2. 知っており、読んだことがある (0.0) |
| 3. 知っているが、読んだことはない (3.6) | 4. 知らない (96.4) |

問11 あなたが、子どもの事故防止のために社会全体でより一層取り組んで欲しいことは何ですか。

(○はいくつでも)

- | | |
|-----------------------------------|---------------------------|
| 1. 危険な事例に対する保護者への呼びかけや情報公開 (69.0) | 3. 子どもの安全に配慮した製品開発 (41.7) |
| 2. 行政による規制と安全基準の強化 (41.7) | 5. 地域での見守り活動 (32.1) |
| 4. 保育園・幼稚園・学校での安全教育 (44.0) | |
| 6. その他 (3.6) :(具体的に) | |

問12 あなたの子育て環境について、以下のa～fが当てはまるかどうか、お答えください。

(それぞれ1つに○)

	当てはまる	どちらともいえない	当てはまらない
a) 立ち話をする知り合いが身近にいる	(36.9)	(26.2)	(35.7)
b) お子さんを持つ親戚や友人と交流がある	(76.2)	(11.9)	(11.9)
c) 困ったときに自宅までサポートしてくれる人がいる	(60.7)	(22.6)	(16.7)
d) 妊婦対象のイベントに参加したことがある	(56.0)	(9.5)	(33.3)
e) 子育て相談などにいったことがある	(13.1)	(13.1)	(73.8)
f) 気軽に相談できる専門家がいる	(16.7)	(23.8)	(59.5)

問 13 同居しているご家族についてお聞きします。

a. 何人で住んでいますか。(現在の全員の人数、生まれてくるお子さんは含まない)

平均人数 2.9 人

b. どなたと一緒に住んでいますか。これから生まれてくるお子さんからみて当てはまる人を、全てお選びください。
(○はいくつでも)

- | | | | |
|------------------------|----------------|-----------------|--------------|
| 1. 父親 (98.8) | 2. 母親 (98.8) | 3. きょうだい (45.2) | 4. 祖父 (8.3) |
| 5. 祖母 (8.3) | 6. おじ・おば (0.0) | 7. 曾祖父母 (1.2) | 8. いとこ (0.0) |
| 9. その他 (2.4) : (具体的に) | | | |

問 14 あなたご自身のことについてお答えください。

a. お住まいのある市町村名をお選びください。(1つに○)

- | | | | |
|---------------|--------------|--------------|-------------------------|
| 1. 徳島市 (69.0) | 2. 鳴門市 (3.6) | 3. 阿南市 (7.1) | 4. 美馬市 (0.0) |
| 5. 松茂町 (2.4) | 6. 北島町 (6.0) | 7. 蓼住町 (0.0) | 8. その他 (11.9) : (具体的に) |

b. あなたのお住まいは以下のどれに当たりますか。(1つに○)

- | | |
|---|--|
| 1. 持家(一戸建て) (33.3) | |
| 2. 持家(マンションなどの集合住宅) (9.5) | |
| 3. 民間の借家(一戸建て、マンションなどの集合住宅) (45.2) | |
| 4. 給与住宅(社宅、公務員住宅) (2.4) | |
| 5. 公社などの賃貸住宅(都市再生機構(旧公団)、住宅供給公社、県営住宅など) (7.1) | |
| 6. 借間、下宿 (2.4) | |
| 7. 住込み、寄宿舎など (0.0) | |
| 8. その他 (0.0) : (具体的に) | |

c. あなたが最後に卒業された、または現在在学中の学校は、以下のどれに当たりますか。(1つに○)

- | | | |
|-------------------------|----------------|----------------------------|
| 1. 中学校 (2.4) | 2. 高等学校 (13.1) | 3. 専修学校、専門学校、各種学校など (19.0) |
| 4. 短期大学(高専などを含む) (10.7) | 5. 大学 (42.9) | 6. 大学院 (11.9) |
| 7. その他 (0.0) : (具体的に) | | |

d. あなたの職業は以下のどれに当たりますか。なお、主なお仕事についてお選びください。(1つに○)

- | | | |
|---------------------------------------|------------------------------|-------------------|
| 1. 会社員、公務員、団体職員(役員などを含む) (51.2) | | |
| 2. パート、アルバイト、非常勤、嘱託、派遣など (10.7) | | |
| 3. 自営業・自由業 (9.5) | 4. 学生 (0.0) | 5. 専業主婦・主夫 (19.0) |
| 6. 無職 (1.2) | 7. 育児休業中(会社員、公務員、団体職員) (4.8) | |
| 8. 育児休業中(パート、アルバイト、非常勤、嘱託、派遣など) (2.4) | | |
| 9. その他 (1.2) : (具体的に) | | |

問15 あなたの配偶者についてお答えください。

a. あなたには、住居または生計を共にする配偶者がいますか。(1つに○)

- | | | |
|--------------|--------------|--------------------|
| 1. いる (98.8) | 2. いない (1.2) | 3. どちらともいえない (0.0) |
|--------------|--------------|--------------------|

b. あなたと比べ配偶者は、子どもの事故防止に関する意識について、以下のa及びbについてどれに当たりますか。

(それぞれ1つに○)

	高い	やや高い	同じくらい	やや低い	低い
a) 家の中を安全な環境にしたいという意識	(41.0)	(14.5)	(27.7)	(13.3)	(3.6)
b) 子育てにおける安全関連の情報を得ようとする意識	(34.9)	(19.3)	(27.7)	(12.0)	(6.0)

【問15aで「1.いる」を選んだ方にお聞きします。】

問15s1 配偶者の現在の主なお仕事は何でしょうか。(1つに○)

- | | | | | |
|---------------------------------|--------------------------------|---------------------------------------|------------------------|-------------------|
| 1. 会社員、公務員、団体職員(役員などを含む) (56.6) | 2. パート、アルバイト、非常勤、嘱託、派遣など (8.4) | 3. 自営業・自由業 (9.6) | 4. 学生 (0.0) | 5. 専業主婦・主夫 (16.9) |
| 6. 無職 (2.4) | 7. 育児休業中(会社員、公務員、団体職員) (3.6) | 8. 育児休業中(パート、アルバイト、非常勤、嘱託、派遣など) (2.4) | 9. その他 (0.0) : (具体的に) | |

◎これで質問は終わりです。長時間ご協力いただきましてありがとうございました。◎

○保育士調査票（単純集計付き）

(単位: %)

問1 次の項目の中で、屋内外で子どもが危険にあいそうになった(「ヒヤリ・ハット」した)ことはありますか？(屋内・屋外それぞれ○はいくつでも)

【屋内】

1. 就寝時の窒息 (3. 8)	2. 小さなおもちゃやアクセサリーなどの誤飲事故 (28. 0)
3. 食べ物による窒息 (28. 7)	4. ソファーやベッド、階段などからの転落事故 (23. 6)
5. 入浴やプール活動での溺水 (12. 1)	6. ドアやサッシなどでの指はさみ事故 (65. 6)
7. 家具の角などによる切傷・打撲 (59. 2)	8. 加湿器の蒸気やストーブによるやけど (2. 5)
9. はさみ、カッターなどで切る事故 (15. 3)	10. その他 (1. 9) ()

【屋外】

1. ビニールプールでの溺水 (10. 2)	2. 遊具に関する事故 (61. 8)
3. 通園バスでの転倒事故 (0. 0)	4. 道路への飛び出しなどでの事故 (17. 8)
5. その他 (1. 3) ()	

問2 あなたの園では以下のa～iによる事故の対策が徹底されていると思いますか。(それぞれ1つに○)

	そう思う	やや そう思う	あまりそ う思わない	そ う 思わない
a) 就寝時の窒息事故	(51. 6)	(40. 1)	(8. 3)	(0. 0)
b) 食べ物、おもちゃなどによる窒息事故	(39. 5)	(54. 8)	(5. 1)	(0. 0)
c) ボタン電池、磁石などの誤飲事故	(72. 0)	(24. 8)	(2. 5)	(0. 0)
d) プールなど水まわりでの事故	(58. 0)	(38. 2)	(3. 8)	(0. 0)
e) 加湿器、暖房器具などでのやけど事故	(70. 7)	(26. 1)	(1. 9)	(0. 0)
f) 椅子、階段からの転落事故	(29. 9)	(60. 5)	(8. 3)	(0. 0)
g) ドアに手をはさむ事故	(34. 4)	(56. 7)	(7. 6)	(0. 6)
h) 遊具での事故	(29. 9)	(65. 0)	(4. 5)	(0. 0)
i) ハサミ、カッターなどで切る事故	(52. 9)	(42. 0)	(4. 5)	(0. 0)

問3 事故防止のために園で欠かさず実施していることは以下のうちどれですか？(○はいくつでも)

1. 乳児にうつぶせ寝をさせない (72. 6)	2. 乳幼児が届くところに危険物を置かない (94. 3)
3. 子どもの発達に合った玩具のみの使用 (55. 4)	4. 足元に置きっぱなしの物の定期的な片づけ (64. 3)
5. 死角や危険個所をなくすような環境整備 (64. 3)	6. 子ども同士の衝突をなくすような環境整備 (31. 8)
7. 専門家による遊具の定期的な点検 (20. 4)	8. 初めて使う製品の取扱注意点の共有 (44. 6)
9. チェックリストによる日常的な安全点検 (51. 0)	10. 当てはまるものはない (0. 0)

問4 あなたの園では、以下のa～iによる対策が徹底されていると思いますか？(それぞれ1つに○)

	そう思う	やや そう思う	あまりそ う 思わない	そ う 思わない
a) 報道などで見聞きした事故を職員全員に知らせ、園内環境を見直す	(45.9)	(42.7)	(8.3)	(2.5)
b) 園内で発生した「ヒヤリ・ハット」の事例を共有し、すぐにその原因と対策を検討する	(52.9)	(39.5)	(5.7)	(1.3)
c) 園内で危険だと気づいた場所はすぐに指摘し、対策を話し合う	(55.4)	(38.9)	(4.5)	(0.0)
d) 全国の事故情報を積極的に収集し、園内環境の改善に活かす	(26.1)	(52.2)	(18.5)	(2.5)
e) ケガや事故発生時の対処方法、連絡、報告の手順を職員全員で共有する	(51.6)	(40.1)	(5.1)	(2.5)
f) 新たな遊具や製品を使う場合、思わぬ事故が起こらないか全員が注意を払う	(42.0)	(45.9)	(8.9)	(1.9)
g) 少しのケガも起きないよう、職員が常に神経を尖らせる	(33.8)	(48.4)	(16.6)	(0.0)
h) 多くの決まりやルールで規制し、子どもに守らせる	(18.5)	(47.1)	(28.0)	(4.5)
i) 子どもが体験を通して危険について自ら学習できるようにする	(23.6)	(51.0)	(22.3)	(0.0)

問5 園での事故防止のために利用している製品はありますか？(○はいくつでも)

1. ぶつかりやすい角につける緩衝材 (79.0)	2. 角の尖っていない家具 (53.5)
3. 誤飲チェック (3.8)	4. 危険な場所への侵入や転落防止用の柵 (66.2)
5. 棚や引き出しへのチャイルドロック (35.0)	6. ケガを防ぐ工夫がされた製品の使用(画鋲等) (38.9)
7. その他 (0.6) ()	8. いずれも利用していない (3.8)

問6 子どもの事故防止、安全指導に関する研修に参加する機会はどの程度ありますか。

a. 園外で開催される研修(1つに○)

- | | | |
|------------------|----------------|------------------|
| 1. 年2回以上 (22.9) | 2. 年に1回 (56.7) | 3. 2-3年に1回 (7.6) |
| 4. 3年に1回以下 (2.5) | 5. 全くない (7.6) | |

b. 園内で実施する研修(1つに○)

- | | | |
|------------------|------------------|----------------|
| 1. 年4回以上 (26.1) | 2. 年に2-3回 (21.0) | 3. 年に1回 (20.4) |
| 4. 年に1回以下 (14.6) | 5. 全くない (15.3) | |

問7 応急手当方法について、以下のa～fの説明あるいは実技訓練を受けたことがありますか。
(それぞれ1つに○)

	説明のみある	実技訓練もある	ない
a) 心肺蘇生法	(12.1)	(80.9)	(2.5)
b) AED	(12.7)	(80.3)	(4.5)
c) 異物がのどにつまつたときの対処法	(40.1)	(43.9)	(12.1)
d) やけど	(56.1)	(12.1)	(26.1)
e) 打撲	(53.5)	(15.9)	(25.5)
f) 誤飲の対処法	(49.7)	(23.6)	(21.0)

問8 小児救急電話相談の番号は以下のどれでしょうか。(1つに○)

- | | | | |
|----------------|-----------------|----------------|-----------------|
| 1. #7000 (3.2) | 2. #8000 (31.8) | 3. #9000 (4.5) | 4. わからない (49.7) |
|----------------|-----------------|----------------|-----------------|

問9 保護者を対象に年齢別に起こりやすい事故や効果的な対策についての情報提供を行っていますか?(○はいくつでも)

- | |
|----------------------------------|
| 1. 事故防止に関するパンフレット、啓発資料の配布 (40.1) |
| 2. 交通安全教室の開催 (21.7) |
| 3. 入園説明会、保育参観、保護者会などの説明 (41.4) |
| 4. 気になる保護者に対する個別の説明 (30.6) |
| 5. その他 (0.6) () |
| 6. 保護者を対象とした取組は特に行っていない (24.8) |

問10 子どもの事故防止に向けて、どのような方法で園児に安全教育を行っていますか?(○はいくつでも)

1. 約束や決まりごとを話して伝える (86.0)	2. 場所ごとに起こりやすい事故を話して伝える (45.2)
3. 絵本・紙芝居の読み聞かせによる啓発 (68.8)	4. かるたなどゲームによる啓発 (7.0)
5. ビデオなどの映像資料による啓発 (12.1)	6. 交通安全教室の開催 (38.9)
7. 特に行っていない (2.5)	8. その他 (3.2) ()

問11 子どもの事故防止に関する教材について、どのような教材なら活用したいと思いますか?
(○はいくつでも)

1. 絵本 (87.3)	2. 紙芝居 (84.1)
3. ゲーム(すごろく・かるた等) (23.6)	4. ビデオなどの映像資料 (41.4)
5. 1人ずつに配れるパンフレット (27.4)	6. その他 (0.6) ()

問12 園児の事故を防ぐために最も重要なことを選ぶとすれば以下のどれですか？(1つに○)

1. 職員の意識向上 (77. 7)	2. 園児への教育 (10. 8)	3. 行政、地域のサポート (2. 5)
4. 施設環境整備 (20. 4)	5. 職員数の増員 (17. 2)	6. その他 (0. 0) ()

問13 子どもの事故やヒヤリ・ハットを防ぐために、園・地域・行政で取り組んで欲しいことはありますか？
(○はいくつでも)

1. 保護者に対する一層の情報提供 (49. 7)	2. 行政による規制と安全基準の強化 (22. 3)
3. 子どもの安全に配慮した製品開発 (35. 0)	4. 安全教育用教材の作成 (21. 7)
5. 地域での見守り活動の充実 (18. 5)	6. 園職員の増員 (50. 3)
7. その他 (1. 9) ()	

問14 あなたの所属施設がある市町村名をご記入ください。

市町村名 :

問15 あなたの所属する施設は以下のどれですか。(1つに○)

1. 公立保育所 (15. 9)	2. 私立保育所 (27. 4)
3. 公立認定こども園 (1. 3)	4. 私立認定子ども園 (7. 0)
5. その他 (40. 1) ()	

問16 あなたご自身について、以下a～cをお答えください。(それぞれ1つに○)

a) 年齢	1. 20代 (17. 2)	2. 30代 (24. 2)	3. 40代 (22. 9)
	4. 50代 (24. 8)	5. 60代以上 (5. 7)	
b) 性別	1. 男 (3. 8)	2. 女 (91. 1)	
c) ご自分の子どもを育てた経験	1. ある (58. 0)	2. ない (38. 2)	

問17 あなたの勤務形態等について、以下a～dのことをおうかがいします。

(a) あなたは常勤の保育士ですか、非常勤の保育士ですか。（1つに○）

1. 常勤の保育士 (75. 8)	2. 非常勤の保育士 (7. 0)	3. その他 (6. 4) ()
-------------------	-------------------	-------------------

(b) あなたの職位（種）は、以下のどれにあたりますか。（1つに○）

1. 園長・施設長 (12. 1)	2. 主任保育士・主幹保育教諭 (10. 2)
3. 保育士・保育教諭 (58. 0)	4. 保育補助者 (5. 1)
5. その他 (3. 8) ()	

(c) あなたの保育経験年数をお聞かせください（1つに○）

1. 3年未満 (12. 7)	2. 3年以上5年未満 (10. 2)
3. 5年以上8年未満 (9. 6)	4. 8年以上 (56. 1)

(d) 平日の勤務時間をお知らせください（休憩時間を含む）。

1日平均、 約 時間 分 (8. 47)

問18 現在、担当しているクラスは以下のうちどれですか。（○はいくつでも）

1. 0歳児 (22. 9)	2. 1歳児 (32. 5)	3. 2歳児 (30. 6)	4. 3歳児 (12. 1)
5. 4歳児 (7. 6)	6. 5歳児 (6. 4)	7. フリー (14. 6)	8. その他 (17. 2)

問19 子どもの事故防止についてご意見等ございましたら自由にご記入ください。